

メール

FOMA 端末のメール機能について..... 326

i モードメールを作成します

簡単な操作で i モードメールを作成して送信します <簡単メール作成・送信> 334

i モードメールを作成して送信します.....<i モードメール作成・送信> 340

よく送る相手にボタン2つでメールを作成します <ツータッチメール> 345

作成中の i モードメールを保存しておき、あとで送信します

.....<i モードメール保存> 346

i モードメールにデータを添付して送信します 348

例文を利用してメールを作成します <メール例文> 357

未送信／送信した i モードメールを見ます <未送信／送信メール> 361

i モードメールを受けます・操作します

i モードメールを受信したときは <i モードメール受信> 363

i モードメールを選択して受信します 365

i モードメールがあるかどうかを問い合わせます <i モード問合せ> 367

受信した i モードメールを見ます <受信メール> 368

i モードメールに返事を出します <i モードメール返信> 370

i モードメールを他の宛先に転送します <i モードメール転送> 371

i モードメールに添付された静止画を操作します 372

i モードメールから i モーションを再生・保存します <i モーションメール> 375

i モードメールに添付されたメロディを操作します 377

i モードメールに添付されたデータを削除します 380

メールの設定を行います

メール受信時の着信音を設定します <メール着信音設定> 382

メール受信時の振動を設定します	<メール着信振動設定>	383
i モードメールに付ける署名を登録します	<署名設定>	384
添付データを受信するかどうかを設定します	<添付データ受信設定>	385
添付されたメロディを自動演奏するかどうかを設定します		387

SMS (ショートメッセージ) を使います

SMS (ショートメッセージ) を作成して送信します	<SMS 作成・送信>	388
作成中の SMS (ショートメッセージ) を保存しておき、あとで送信します	<SMS 保存>	390
未送信/送信した SMS (ショートメッセージ) を見ます	<未送信/送信メール>	392
SMS (ショートメッセージ) を受信したときは	<SMS 受信>	393
SMS (ショートメッセージ) があるかどうかを問い合わせます	<SMS 問合せ>	395
受信した SMS (ショートメッセージ) を見ます	<受信メール>	395
SMS (ショートメッセージ) に返信を出します	<SMS 返信>	397
SMS (ショートメッセージ) を他の宛先に転送します	<SMS 転送>	397
SMS (ショートメッセージ) を FOMA カードに保存します		398
SMS (ショートメッセージ) の設定をします	<SMS 設定>	403

メールを管理します

メールを管理します		405
-----------	--	-----

メールの便利な機能

メールの便利な機能		415
-----------	--	-----



FOMA端末のメール機能について

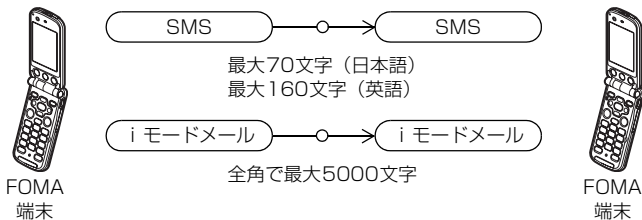
FOMA端末では、iモードメール、SMSの2種類のメール機能を使用できます。

- iモードメールを使用するには、iモードのご契約が必要です。
- SMSは、iモードをご契約されていなくてもご使用いただけます。

メール機能の送受信について

FOMA端末→FOMA端末

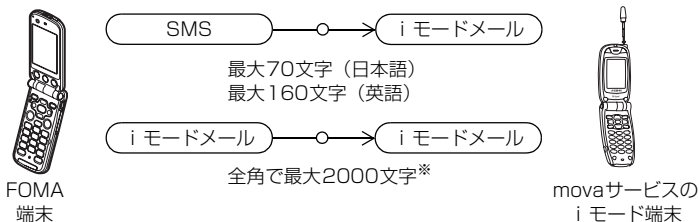
iモードメール、SMSのどちらも使用できます。



FOMA端末→movaサービスのiモード端末

iモードメール、SMSのどちらも利用できます。SMSはiモードメールとして受信されません。

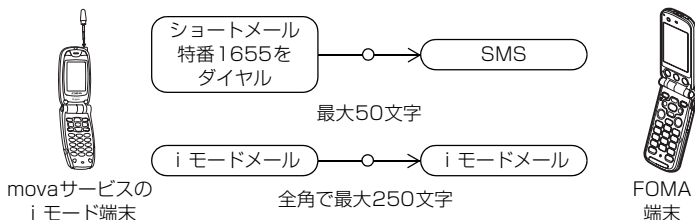
※SMS設定で送達通知を「要求する」に設定しているとき(→P403)は、movaサービスのiモード端末にSMSを送信できません。



※：movaサービスのiモード端末の設定により異なります。

movaサービスの i モード端末→FOMA端末

movaサービスの i モード端末から送られた i モードメールとショートメールを受信できます。ショートメールはSMSとして受信します。



※ ショートメールとは、movaサービスの携帯電話間で文字メッセージをやりとりできるサービスです。

i モードメールについて

i モードを契約するだけで、i モード端末（mova含む）間はもちろん、インターネットを経由してパソコンのe-mailとのメールのやりとりができます。

i モードご契約時のメールアドレスは次のようになります。

新規に i モードをご契約の場合

@マークより前がランダムな英数字の組み合わせになっていますので、i モード契約後にお客様のメールアドレスをご確認ください。

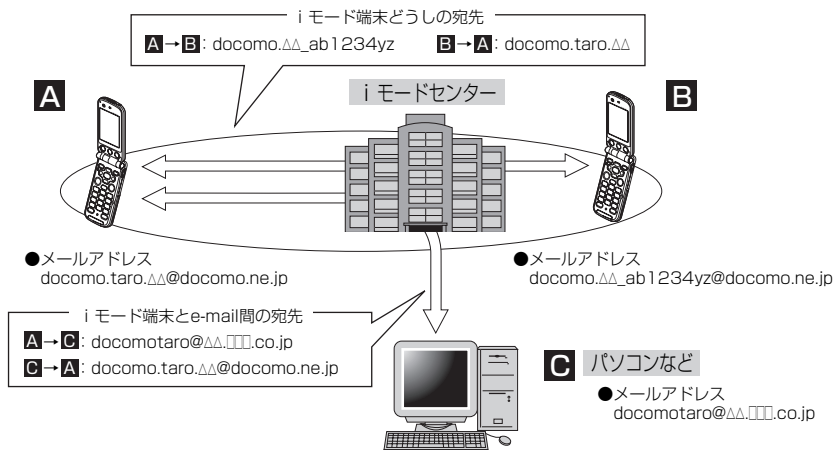
〈例〉 abc1234~789xyz@docomo.ne.jp

● お客様のメールアドレスの確認方法

待受画面で  ▶ 「[7]メールアドレスを確認・変更する」▶ アドレス確認

● i モード端末（mova含む）間でメールをやりとりする場合は、@マークより前の部分のみのアドレスで送信できます。

- パソコンなどのe-mailからメールを受信する場合は、「@docomo.ne.jp」も含めた全体を使用します。



- iモードメールを送信する→P334、P340
- iモードメールを受信したとき→P363
- iモード問合せ方法→P367

■ メールを選択して受信します

iモードセンターに保管されているiモードメールの題名などを確認し、受信するiモードメールを選択したり、受信前にiモードセンターでiモードメールを削除したりできます。→P365、P366

メール設定を行います

● 設定方法

待受画面で **メニュー** ▶ 「4 iモードを使う」 ▶ 「1 i Menuを見る」 ▶ 「料金&お申込・設定」を選択 ▶ **決定** ▶ 「3 メール設定」 ▶ 各設定

- メール設定の詳細は『ご利用ガイドブック（iモード<FOMA>編）』をご覧ください。

■ メールアドレス変更【メールアドレス設定（アドレス変更）】

たとえば「docomo.△△_ab1234yz@docomo.ne.jp」のように、メールアドレスの@マークより前の部分を、お好みのアドレスに変更できます。

■ メールアドレス確認【メールアドレス設定（アドレス確認）】

現在設定しているメールアドレスを確認できます。

■ シークレットコード登録

【メールアドレス設定（その他設定）▶シークレットコード登録】

電話番号のメールアドレス利用時に、メールアドレスに加えて4桁のシークレットコードを登録できます。シークレットコードを指定していないメールは受信されなくなるため、不要なメールの受信を避けられます。

■ メールアドレスリセット【メールアドレス設定（その他設定）▶アドレスリセット】

メールアドレスを「携帯電話番号@docomo.ne.jp」にすることができます。

■ 迷惑メール対策

以下のいずれかの方法でメールの受信／拒否設定を行うと、メールの受信を制限することができます。

① URL付きメール拒否設定【メール受信設定（迷惑メール対策）→

URL付きメール拒否設定】

- ・ i モードメールのうち出会い・アダルト・不法・セキュリティなどのカテゴリに該当するとネットスター株式会社が判断したサイトのURLが記載されているメールを受信しないように設定できます。

② 受信／拒否設定【メール受信設定（迷惑メール対策）→受信／拒否設定】

- ・ ドコモ、au、ソフトバンク、ツーカー、ウィルコムのうち、メールを受信したい会社を指定することができます。

また、指定するドメインまたはメールアドレスからのメールのみ受信することもできます。受信設定した会社やドメインであっても、個別に拒否したいメールアドレスを指定して拒否することもできます。なお、上記の会社以外（インターネット）からのメールのうち、携帯・PHSドメインになりましたメールのみを拒否することもできます。

③ SMS拒否設定【メール受信設定（迷惑メール対策）→SMS拒否設定】

- ・ 受信するSMSを制限することができ、「SMS一括拒否」「非通知SMS拒否」「国際SMS拒否」「非通知SMS及び国際SMS拒否」の4つの中から選択できます。また、設定の状況を確認することができます。

④ i モードメール大量送信者からのメール受信制限【メール受信設定（その他設定）→

i モードメール大量送信者からのメール受信制限】

- ・ 1日に1台の i モード端末（mova含む）から送信される200通目以降の i モードメールを受信拒否します。初期設定では「拒否する」に設定されていますので、大量送信者からのメールを拒否する場合は設定する必要はありません。

⑤ 未承諾広告※メール拒否【メール受信設定（その他設定）→未承諾広告※メール拒否】

- ・ 受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝を行うために送信される、メール件名部の最前部に「未承諾広告※」と記載されているメールを受信拒否します。初期設定では「拒否する」に設定されていますので、未承諾広告※メールを拒否する場合は設定する必要はありません（送信者はメール件名欄の最前部に未承諾広告※（全角6文字）と記載することが法律で義務づけられています）。

■ メールサイズ制限【メール受信設定（メールサイズ制限）】

あらかじめ指定したサイズによって、受信する i モードメールを制限することができます。

■ 設定状況確認【メール受信設定（設定状況確認）】

現在設定しているメール受信／拒否などの設定状況を確認できます。

■ メール機能停止【メール機能停止】

メール機能を使用しない場合、i モードセンターでのメール機能停止ができます。

送受信できる文字数

i モードメールで送受信できる文字数は次のとおりです。

項目	全角文字 (漢字、ひらがな、絵文字など)	半角文字 (英字、数字、カタカナなど)
題名	15文字	30文字
メールアドレス	—	50文字
本文	5000文字	10000文字

お知らせ

- i モードメールの本文は全角5000文字（10000バイト）まで送受信できますが、添付データのデータ量により送受信できる文字数が少なくなります。
- 本文が受信できる文字数を超えた場合、本文の最後に「/」または「//」が挿入され、超えた部分が自動的に削除されます。
- movaサービスの i モード端末へ i モードメールを送信する場合、本文として送信できるのは全角で最大2000文字です。また、i ショット・i モーションメールはURLの記載されたメールとして送信され、それ以外の添付データは削除されます。
- 題名が受信可能な文字数を超えた場合、超えた文字は削除されます。
- 絵文字を入力した i モードメールを他社携帯電話（au/ソフトバンク/ツーカー）に送信すると、自動的に受信側の類似絵文字に変換されます。
※ 受信側の携帯電話の機種、機能により、正しく表示されない場合があります。
※ 受信側に該当する絵文字がない場合は、文字または■に変換されます。

メールを受信できないとき

i モードセンターに届いた i モードメールは、すぐにお客様の i モード端末に送信されます。ただし、お客様の i モード端末の電源が入っていない場合や、i モード圏外などで受信できないときは、メールが保存されている720時間は届くまで再送されます。





- 受信されない場合は720時間 i モードセンターで保存されます。
- 受信できない条件により再送条件が変わります。

また、メール選択受信設定により、i モードセンターで i モードメールを選んで受信することができます。

お知らせ

- i モードセンターでの i モードメールの最大保管件数、保管期間は次のとおりです。

	最大保管件数	最大保管期間
i モードメール	207~1000件（約2Mバイトまで）	720時間

- 保管期間が過ぎた i モードメールは自動的に削除されます。
- 最大保管件数は、i モードメールのデータサイズにより異なります。保管件数を超えた場合は、i モードセンターでは i モードメールを受信せずに、送信元にエラーメッセージとともに返信します。このとき i モード端末には、またはが表示されます。
ただし、メール選択受信設定を「利用する」に設定しているときは、保管件数を超えてもまたはは表示されません。
- i モードセンターに保管されている i モードメールは、i モード問合せ（→P367）やメール選択受信（→P366）により受信できます。また、新しい i モードメールが届いたときは、保管されている他の i モードメール、メッセージR/Fもあわせて受信できます。
- i モードメールを受信すると i モードセンターに保管されていた i モードメールは削除されます。受信した i モードメールは i モード端末に保存されます。→P368
- 極端に容量の大きい i モードメールは i モードセンターで受け付けられない場合があります。

■ ファイル添付メール

• メロディ添付メール

サイトやインターネットホームページからダウンロードしたメロディデータを、iモードメールに添付して送受信できます（メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されているメロディデータは送信できません）。

- 送信する→P348 - 受信したとき→P377

• 画像添付メール

サイトやインターネットホームページからダウンロードした画像データを i モードメールに添付して送受信できます（メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されている画像データは送信できません）。

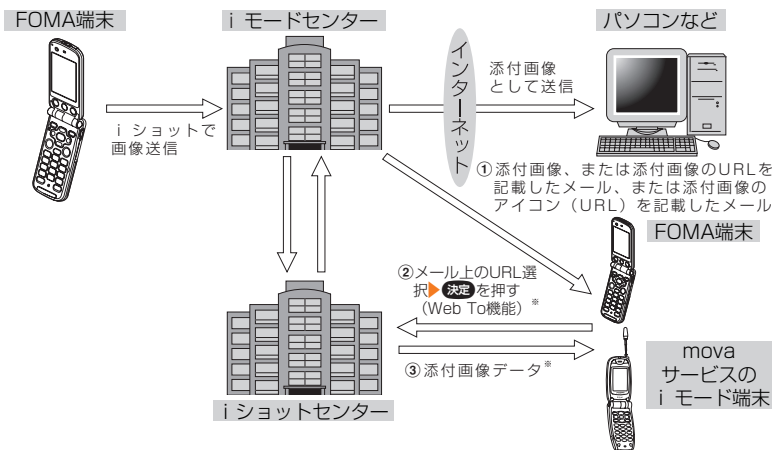
- 送信する→P348 - 受信したとき→P372

■ i ショット

カメラ機能付き端末で撮影した写真データを添付データとして i モード端末（mova 含む）およびパソコンや他社携帯電話との間で送受信できます。受信側には添付データ形式、または画像閲覧用 URL（またはアイコン）に画像の保存期限が記載されたメールとして送信され、その URL を選択することで画像を取得できます。

mova 端末へ送信できるメール本文は全角で最大 184 文字（369 バイト）で、複数データを添付した場合添付データは削除され、メール本文のみ通知されます。

- 送信する→P348 - 受信したとき→P372



※：添付画像の URL を記載したメールを受信した場合

- i ショットセンターでは最大 10 日間画像が保存され、保存期間を過ぎると自動的に削除されます。
- FOMA 端末が送信できるのは、最大 500K バイトまでの画像です。20K バイトより大きい画像を添付して i モード端末に送信した場合、受信側では自動的にサイズの圧縮された画像を取得します。

■ i モーションメール

i モーションメール対応端末で撮影したビデオや録音した音声（音声メール）、サイトやインターネットホームページから取得した動画を、対応端末およびパソコンや他社携帯電話との間で送受信できます（メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されている動画データは送信できません）。

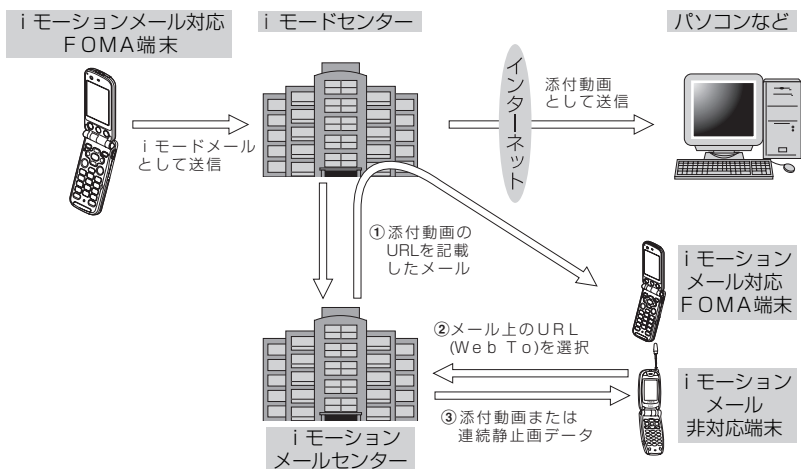
- i モーションメールを送信する→P348
- i モーションメールを受信したとき→P375

● サービスのしくみ

i モーションメールに添付された動画データは i モーションメールセンターに送信され、そこで保存されます（送信先がパソコンなどの場合は、直接添付データとして送信されます）。

i モーションメール対応端末で受信した場合は、メール本文中に表示されている URL を選択して **決定** を押すことにより、動画を取得することができます。

i モーションメール非対応端末へ動画を添付して送信した場合は、i モーションが連続静止画に変換され、URL の記載されたメールとして受信されます。受信者は表示されている URL を選択すると連続静止画を取得することができます。また、音声を添付して送信した場合、添付データは削除され、メール本文に [添付ファイル削除] と通知されます。



- i モーションメールセンターでは最大 10 日間動画が保存され、保存期間を過ぎると自動的に削除されます。
- i モーションメール対応端末が受信できるのは、最大 500K バイトまでの動画です。取得した動画は i モーションメール対応端末の画面に合わせてサイズを自動的に変換します。

■ デコメール

文字や背景の色を変えたり画像を本文中に貼り付けるなど、装飾された楽しいメールを受信することが可能です。

ただし、この端末でデコメールを作成／編集して送信することはできません。

■ メール同報送信

同じ i モードメールを、一度に複数の宛先（最大5件）に送信できます。→P344

お知らせ

- 通信料は、1通のみ送信した場合と同様です。ただし、追加した宛先の情報量については通信料が増えます。

■ Cc、Bcc送受信

パソコンなどと同様に、i モードメール編集時に宛先を宛先 (To)、Cc、Bccから選択できます。ただし、宛先 (To) が1件もない場合は、メールを送信できません。

→P344、P362、P370

SMS (ショートメッセージ) について

FOMA端末間で文字メッセージをやりとりできます。

- SMSを送信する→P388
- SMSを受信したとき→P393
- SMS問合せ方法→P395

SMS (ショートメッセージ) の宛先

SMSの宛先は「ご契約の携帯電話番号」です。

- ドコモ以外の海外通信事業者とお客様との間で送受信を行う場合の宛先は、ドコモのホームページをご覧ください。

送受信できる文字数

SMSで送受信できる文字数は次のとおりです。

項目	送信文字種「日本語」	送信文字種「英語」
宛先	20文字（数字のみ）※ ¹	
本文	全角・半角を問わず70文字※ ²	半角160文字※ ³

※¹：宛先がドコモ以外の海外通信事業者の場合は、「+」を含めた21文字まで入力して送信できます。

※²：半角カタカナを使うと、受信側に正しく表示されない場合があります。また、絵文字の♥は♥に置き換わります。受信側の端末によっては、♥☎以外は空白に置き換わって表示されます。

※³：半角の英数字と記号（「」、・、° を除く）を入力できます。
記号（| ^ { } [] . ¥）を入力すると送信できる文字数が少なくなります。また、記号（）を送信しても受信側で空白に置き換わって表示されます。

お知らせ

- SMSでは題名は送信できません。

SMS（ショートメッセージ）を受信できないとき

SMSセンターに届いたSMSは、すぐにお客様のFOMA端末に送信されます。ただし、お客様のiモード端末の電源が入っていない場合や、圏外などで受信できないときは、SMSはSMSセンターに保管されます。

お知らせ

- SMSセンターでのSMSの最大保管期間は72時間です。送信者が保管する有効期間を指定することもできません。→P403
- 保管期間が過ぎたSMSは自動的に削除されます。
- SMSセンターに保管されているSMSは、SMS問合せで受信できます。→P395
- SMSを受信すると、SMSセンターに保管されていたSMSは削除されます。受信したSMSはFOMA端末に保存されます。→P395

こんなこともできます

■ 送達通知

送信したSMSが相手に届いたかどうかを知らせる送達通知を受け取ることができます。
→P403

■ FOMAカードへの保存

受信したSMSや送信したSMSをFOMAカードに保存できます。→P398

簡単メール作成・送信

メニュー 22

簡単な操作でiモードメールを作成して送信します

1 待受画面でを1秒以上押す

メール作成：新規	
宛先:	<input type="text"/>
題名:	<input type="text"/>
本文:	<input type="text"/>
<input type="button" value="送信する"/>	

- 前回、簡単メール作成でメールを作成した場合は、操作3の画面が表示されます。

2 電話帳を押す

簡単メール作成に
切替えますか？

- 1 切替える
- 2 元の画面に戻る

3 「1 切替える」を押す

簡単メール作成:新規
送りたいメールを
選んでください

- 1 文章のみ送る
- 2 音声を送る
- 3 写真を送る
- 4 ビデオを送る
- 5 手書きメモを送る

4 「1 文章のみ送る」を押す

簡単メール作成:新規
宛先を
入力してください
宛先: <指定なし>
1 電話帳から選ぶ
2 直接入力する
3 次へ進む
4 他アドレス編集

■ 音声を添付するとき（音声メール）

「2 音声を送る」を押す

- 以降の操作→P350 「■音声を添付するとき（音声メール）」操作②～⑤
操作後に操作4の画面が表示されます。

■ 写真をその場で撮影して添付するとき

「3 写真を送る」▶ 「1 今から撮影する」を押す

- 以降の操作→P351 「■写真をその場で撮影して添付するとき」操作②～④
操作後に操作4の画面が表示されます。

■ 写真をアルバムから選択して添付するとき

「3 写真を送る」▶ 「2 アルバムから選ぶ」を押す

- 以降の操作→P352 「■写真をアルバムから選択して添付するとき」操作②
操作後に操作4の画面が表示されます。

■ ビデオをその場で撮影して添付するとき (i モーションメール)

「[4]ビデオを送る」▶「[1]今から撮影する」を押す

- 以降の操作→P353「■ビデオをその場で撮影して添付するとき (i モーションメール)」操作②～⑤
操作後に操作4の画面が表示されます。

■ ビデオをアルバムから選択して添付するとき (i モーションメール)

「[4]ビデオを送る」▶「[2]アルバムから選ぶ」を押す

- 以降の操作→P354「■ビデオをアルバムから選択して添付するとき (i モーションメール)」操作②～③
操作後に操作4の画面が表示されます。

■ 手書きメモをその場で撮影して添付するとき (手書きメール)

「[5]手書きメモを送る」を押す

- 以降の操作→P355「■手書きメモをその場で撮影して添付するとき (手書きメール)」の操作②～④
操作後に操作4の画面が表示されます。

5 「[2]直接入力する」▶宛先を入力▶決定を押す



- 半角で最大50文字入力できます。
- i モード端末にメールを送信するときは、メールアドレスの「@docomo.ne.jp」は省略できます。
- 英字入力モード時に「1.あ」:
「@」「.」「-」などを入力できます。
- 英字入力モード時に「*あ」:
「@docomo.ne.jp」「.com」「.or.jp」などを入力できます。

■ 電話帳から選択するとき

①「[1]電話帳から選ぶ」▶電話帳を検索する

- 検索方法→P130

②送信する相手を選択▶決定を押す

送信する相手のメールアドレス画面が表示されます。

③メールアドレスを選択▶決定を押す

操作4の画面に戻ります。「[3]次へ進む」を押すと操作6の画面が表示されます。

■ 追加した宛先を編集するとき

- 新しくメールを作成する場合や追加した宛先がない場合は操作できません。

①「[4]他アドレス編集」▶編集するメールアドレスを選択▶決定を押す

宛先入力画面が表示されます。

②宛先を編集▶決定▶電話帳を押す

操作4の画面に戻ります。「[3]次へ進む」を押すと操作6の画面が表示されます。

6 「3次へ進む」を押す

簡単メール作成:新規 題名を 入力してください 題名:
1 直接入力する
2例文から選ぶ
3次へ進む

簡単メール作成:新規 宛先: docomo.tar 題名: 音声メール 添付 19.9KB 音声09011323.3 音声付メールです 1 このまま送信
2題名本文を変更

■ 操作4で音声を添付したとき

左の画面が表示されます。

- 題名には「音声メール」、本文には「音声付メールです。」と入力されます。

① このまま送信:

このまま i モードメール (音声メール) を送信します。操作13に進みます。

② 題名本文を変更:

題名と本文を変更します。操作6の画面が表示されます。

簡単メール作成:新規 宛先: docomo.tar 題名: 手書きメール 添付 5.0KB 200609011323.j 手書きメールです 1 このまま送信
2題名本文を変更

■ 操作4で手書きメモを添付したとき

左の画面が表示されます。

- 題名には「手書きメール」、本文には「手書きメールです。」と入力されます。

① このまま送信:

このまま i モードメール (手書きメール) を送信します。操作13に進みます。

② 題名本文を変更:

題名と本文を変更します。操作6の画面が表示されます。

7 「1直接入力する」▶「題名を入力」▶「決定」を押す

題名 残12 おはようございま す
◀
Ⓞで入力文字の切替 Ⓢ/Ⓜで大/小文字の切替

- 全角で最大15文字、半角で最大30文字入力できます。
- Ⓞ: 絵文字や記号を入力したり、定型文を貼り付けたりすることができます。→P551

■ 例文から選択するとき

① 「2 例文から選ぶ」 ▶ 例文を選択 ▶ 決定 を押す

例文を読み込んだ旨のメッセージが表示されます。

- 題名を入力していた場合は、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。

「1 上書きする」を押すと、入力済みの文章を消去して例文を読み込みます。

「2 上書きしない」を押すと、例文の選択を中止します。

② 決定 を押す



例文が読み込まれ、操作6の画面に戻ります。「3 次へ進む」を押すと操作8の画面が表示されます。

8 「3 次へ進む」を押す

簡単メール作成:新規 本文を 入力してください 本文:
1 本文を編集する 2 次へ進む


9 「1 本文を編集する」 ▶ 本文を入力 ▶ 決定 を押す

本文 残9952 お元気ですか。↵ こんどの日曜日に おじゃまします。 ■
で入力文字の切替 乳と乳で大/小文字の切替

- 全角で最大5000文字、半角で最大10000文字入力できます。
-  : 絵文字や記号を入力したり、定型文を貼り付けたりすることができます。→P551
-  : 文中で改行することができます(半角数字入力モード時を除く)。

10 「2 次へ進む」を押す

簡単メール作成:新規 宛先: docomo.tar 題名: おはようご お元気ですか。 こんどの日曜日に おじゃまします。
--

-  : 作成した i モードメールを修正します。操作3の画面が表示されます。

11 内容を確認▶ **決定**を押す

簡単メール作成：新規
メールを
送信しますか？


①送信する
②保存して終了

- ①送信する : iモードメールを送信します。
- ②保存して終了 : 作成した iモードメールを「未送信のメールを見る」に保存して終了します。

12 「①送信する」を押す

iモードメールが送信されます。

送信が終了すると、送信した旨のメッセージが表示されます。

- 接続中画面で **決定** : 接続を中止します。
- 送信中画面で  : 送信を中止します。ただし、タイミングによっては送信される場合があります。そのとき送信された iモードメールは、「未送信のメールを見る」に保存されます。→P361
- 圏外のときは、圏外の旨のメッセージが表示されます。
圏内自動送信に設定している iモードメールが5件未満の場合は **決定** を押すと、自動送信するよう設定するかどうかの確認画面が表示されます。
 - ・以降の操作は「圏内自動送信の設定について」をご覧ください。→P342圏内自動送信に設定している iモードメールが5件以上の場合は **決定** を2回押すと、メール作成画面に戻ります。送信できなかった iモードメールは「未送信のメールを見る」に保存されます。→P361

13 **決定**を押す

待受画面に戻ります。


お知らせ

- 簡単メール作成・送信についての注意事項は「iモードメールを作成して送信します」のお知らせをご覧ください。→P343

i モードメールを作成して送信します

1 待受画面で  を1秒以上押す

メール作成：新規
宛先： <input type="text"/>
題名： <input type="text"/>
本文： <input type="text"/>
<input type="button" value="送信する"/>

- 簡単メール作成画面が表示されたときは、 「**1**切替える」を押します。

2 宛先欄を選択 ▶ **決定** を押す

宛先を 選んでください
1 電話帳から選ぶ
2 直接入力する

3 「**2**直接入力する」 ▶ 宛先を入力 ▶ **決定** を押す

宛先 残23
docomo.taro.ΔΔ@d
ocomo.ne.jp
◀
 で入力文字の切替
 で大/小文字の切替

- 半角で最大50文字入力できます。
- i モード端末にメールを送信するときは、メールアドレスの「@docomo.ne.jp」は省略できます。
- 英字入力モード時に **1.あ** : 「.」「@」「-」などを入力できます。
- 英字入力モード時に ***あ** : 「@docomo.ne.jp」「.com」「.or.jp」などを入力できます。

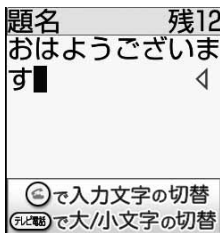
■ 電話帳から選択するとき


- ① 「**1**電話帳から選ぶ」 ▶ 電話帳を検索する
 - ・ 検索方法→P130
- ② 送信する相手を選択 ▶ **決定** を押す

送信する相手のメールアドレス画面が表示されます。
- ③ メールアドレスを選択 ▶ **決定** を押す

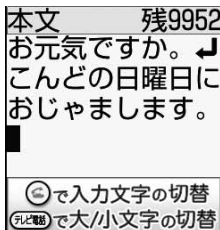
操作1の画面に戻ります。電話帳に登録した名前が宛先欄に入力されています。操作4に進みます。



4 題名欄を選択▶決定▶題名を入力▶決定を押す



- 全角で最大15文字、半角で最大30文字入力できます。
-  : 絵文字や記号を入力したり、定型文を貼り付けたりすることができます。→P551

5 本文欄を選択▶決定▶本文を入力▶決定を押す




- 全角で最大5000文字、半角で最大10000文字入力できます。
-  : 絵文字や記号を入力したり、定型文を貼り付けたりすることができます。→P551
-  : 文中で改行することができます(半角数字入力モード時を除く)。


6 「送信する」を選択▶決定を押す

iモードメールが送信されます。

送信が終了すると、送信した旨のメッセージが表示されます。

- 接続中画面で **決定** : 接続を中止します。
- 送信中画面で  : 送信を中止します。ただし、タイミングによっては送信される場合があります。そのとき送信された i モードメールは、「未送信のメールを見る」に保存されます。→P361
- 圏外のときは、圏外の旨のメッセージが表示されます。
圏内自動送信に設定している i モードメールが5件未満の場合は **決定** を押すと、自動送信するよう設定するかどうかの確認画面が表示されます。
 - ・以降の操作は「圏内自動送信の設定について」をご覧ください。→P342圏内自動送信に設定している i モードメールが5件以上の場合 **決定** を2回押すと、メール作成画面に戻ります。送信できなかった i モードメールは「未送信のメールを見る」に保存されます。→P361

■ 署名付きで送信するとき

 ▶ 「③署名付きで送信」を押す

本文の最後に署名が挿入されて送信されます。

- ・署名はあらかじめ登録しておく必要があります。→P384
- ・署名の文字数も本文の文字数に含まれます。

7 **決定** を押す

待受画面に戻ります。

圏内自動送信の設定について

圏外のために i モードメールを送信できなかったときは、圏内に移動したときに自動送信するように設定できます。



- 最大5件設定できます。
- 圏内自動送信の設定を解除することができます。→P347

圏内自動送信を設定します

圏外にいるときに i モードメールを送信しようとする、圏外の旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すと、次の画面が表示されます。

圏内に移動したら自動送信するように設定しますか？

- 1 設定する
- 2 設定しない



- 1 設定する : 圏内自動送信を設定した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すと待受画面に戻り、ディスプレイにが表示されます。FOMA端末を折り畳んだときは、背面ディスプレイにが表示されます。圏内自動送信を設定した i モードメールは「4 未送信のメールを見る」に保存されます。
- 2 設定しない : 通常の i モードメールとして「4 未送信のメールを見る」に保存され、メール作成画面に戻ります。

圏内になると

圏内になってから約1~2分後に、圏内自動送信に設定した i モードメールが自動的に送信されます。


送信が終了すると、送信した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すと待受画面に戻ります。

■ 送信に失敗したとき

- 自動送信中に中断したときや失敗したときは、送信に失敗したメールがある旨のメッセージが表示されます。FOMA端末を折り畳んでいるときは、背面ディスプレイに「自動送信メール失敗」と表示されます。**決定**を押すと待受画面に戻り、ディスプレイにが表示されます。FOMA端末を折り畳んでいるときは、背面ディスプレイにが表示されます。

失敗した i モードメールは「4 未送信のメールを見る」に保存されます。

保存された i モードメールは自動で再送信されませんので、未送信メールから再送信してください。→P346

- 「未送信のメールを見る」に保存された圏内自動送信に失敗した i モードメールを選択して**決定**を押すと、失敗の理由が表示されます。
- 圏内自動送信に失敗したすべての i モードメールの未送信理由を確認してメール編集画面になったときや、圏内自動送信の設定の解除、i モードメールの削除、FOMAカードの差し替えなどによって圏内自動送信に失敗した i モードメールがなくなると、は消えます。

電話帳を表示して i モードメールを作成します

- 電話帳データにメールアドレスを登録していない場合は、本機能を使用できません。

1 待受画面で 電話帳を検索する

- 検索方法→P130

2 メールを送信する相手を選択 「[2]メールを作る」を押す

メール作成：新規	
宛先：	携帯花子
題名：	
本文：	
送信する	

電話帳に登録した名前が入力されます。

- i モードメール作成・送信方法→P334、P340

お知らせ

- メールの保存領域に空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、メールを作成できない旨のメッセージが表示され、i モードメールを作成できません。「未送信のメールを見る」から不要な i モードメール、SMSを削除してください。→P407
- 全角・半角の空白や改行も本文の文字数に含まれます。
- データを添付しているときは、本文に入力できる文字数が減ります。
- 絵文字を入力した i モードメールを他社携帯電話 (au / ソフトバンク / ツーカー) に送信すると、自動的に受信側の類似絵文字に変換されます。ただし、受信側の携帯電話の機種や機能によって正しく表示されないことや、該当する絵文字がない場合に文字または ■ に変換されることがあります。
- 一部の絵文字は、相手の i モード端末の機種によっては正しく表示されない場合があります。
- 電波状況により、相手に文字が正しく表示されない場合があります。
- 送信が正常に終了したときは、i モードメールが「送信したメールを見る」(→P361) に保存されます。送信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、保護されていない古い送信メールから順に上書きされます。残しておきたい送信メールは保護してください。→P410
- 送信に失敗したときはエラーメッセージが表示され、i モードメールが「未送信のメールを見る」に保存されます。「未送信のメールを見る」から i モードメールを編集して送信できます。→P361
- i モードメールを正常に送信できていても、電波状況によっては「送信できませんでした」というエラーメッセージが表示される場合があります。
- ドコモ以外のメールアドレスに i モードメールを送信した場合、宛先不明などのエラーメッセージを受信できないことがあります。
- FOMA 端末電話帳の検索結果一覧からメールアドレスを複数登録している相手を選択してメールを作成すると、1 件目のメールアドレスが宛先に設定されます。2 件目以降のメールアドレスを設定する場合は、FOMA 端末電話帳の詳細画面を表示し、2 件目以降のメールアドレスを選択してから作成します。→P136

メールの宛先追加

i モードメールを最大5人の相手に同時に送信（同報送信）できます。

1 i モードメールを作成する



- 操作方法→P340「i モードメールを作成して送信します」操作1～5

2 「7 宛先を追加」を押す

追加する
宛先の種類を
選んでください

1宛先 (To)
2C c
3B c c

- 1**宛先 (To) : 送信相手のメールアドレスを入力します。
宛先 (To) に1件も入力していないメールは送信できません。
- 2**Cc : 直接の送信相手 (宛先 (To)) 以外にメールの内容を知らせたい宛先を追加します。
- 3**Bcc : 宛先 (To) や Cc に設定した送信相手に知らせたくない宛先を追加します。入力したメールアドレスは他の送信相手には表示されません。

- 宛先種別 (宛先 (To)、Cc、Bcc) を変更する場合は、変更する宛先を選択  「9 宛先種別を変更」▶ 変更する宛先の種類を押します。
- 追加した宛先を削除する場合は、削除する宛先を選択  「8 宛先を削除」▶ 「1 削除する」を押します。

3 「1 宛先 (To)」～「3 Bcc」のいずれかを押す

宛先を
選んでください

1電話帳から選ぶ
2直接入力する

4 宛先の入力方法を選択し、宛先を入力して送信する

- 操作方法は、宛先欄が1件の場合と同様です。→P340「i モードメールを作成して送信します」操作3以降
- 宛先をさらに追加する場合は、操作2～4を繰り返し行います。

お知らせ

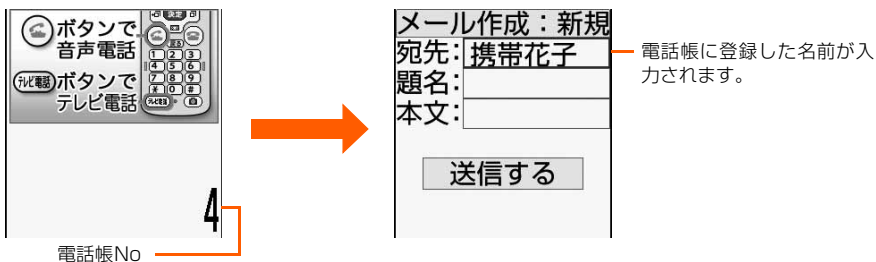
- 同じ宛先は設定できません。同じ宛先を設定しようとすると、すでに入力済みである旨のメッセージが表示されます。
- 「宛先 (To)」と「Cc」に入力したメールアドレスは、受信側に表示されます。ただし、受信側の端末や機器、メールソフトなどによっては、表示されない場合があります。

よく送る相手にボタン2つでメールを作成します

ボタンを2つ押すだけで、短縮ダイヤルを設定(→P155)した相手の宛先が入力された i モードメールやSMSの作成画面を表示することができます。

● 個人情報表示制限中は、本機能を使用できません。→P194

1 待受画面で電話帳No (0^{わかん}〜9^らwxyz) を入力▶[メール]を押す



● 以降の操作→P335「簡単な操作で i モードメールを作成して送信します」操作4以降、P341「i モードメールを作成して送信します」操作4以降

■ SMS作成画面を表示するとき

電話帳No (0^{わかん}〜9^らwxyz) を入力▶[メール]を1秒以上押す

入力した電話帳Noに登録した名前が宛先に入力されてSMS作成画面が表示されます。

● 以降の操作→P389「SMS (ショートメッセージ) を作成して送信します」操作4以降

お知らせ

- 入力した電話帳Noの電話帳データに電話番号やメールアドレスを登録していない場合、電話帳データを登録していない場合、宛先がない/該当する電話帳データがない旨のメッセージが表示されます。**[決定]**を押すと、宛先が設定されていない i モードメール/SMS作成画面が表示されます。
- 複数の電話番号やメールアドレスを登録している相手を選択してメールを作成すると、1件目の電話番号やメールアドレスが宛先に設定されます。

作成中の i モードメールを保存しておき、あとで送信します

作成中の i モードメールを送信せずに保存したり、保存した i モードメールを再編集して送信したりできます。

作成中の i モードメールの保存

作成途中の i モードメールを送信せずに保存しておきます。

- 宛先、題名、本文、添付データのいずれかを入力、設定すると保存できます。
- 最大保存件数→P634

1 i モードメールを作成する

- 操作方法→P340「i モードメールを作成して送信します」操作1～5

2 「2 保存する」を押す

メールを保存した旨のメッセージが表示されます。

3 を押す

待受画面に戻ります。

- i モードメールが「未送信のメールを見る」に保存されます。→P361

送信・保存した i モードメールの編集・送信

送信した i モードメールや、送信せずに保存したり送信に失敗したりした i モードメールを、編集して送信できます。

〈例〉未送信メールを再編集するとき

1 待受画面で 「4 未送信のメールを見る」を押す

未送信メール一覧が表示されます。

- 送信メールを再編集する場合は、 「5 送信したメールを見る」を押し、フォルダを選択  を押します。

2 編集する i モードメールを選択▶決定を押す

メール作成：編集	
宛先：	docomo.tar
題名：	おはようご
本文：	お元気です
送信する	

- 送信したメールを再編集するときは、編集する i モードメールを選択▶電話機を押します。
- 以降の操作→P336「簡単な操作で i モードメールを作成して送信します」操作5以降、P340「i モードメールを作成して送信します」操作2以降

お知らせ

- i モードメールに添付されたメロディを自動演奏するように設定している場合（→P387）、メロディが添付されている送信メールを表示すると、着信音量（→P81）で設定した音量で、メロディが自動的に再生されます。再生を止めるときは（戻る）を押します。

圏内自動送信の設定を解除

圏外のときに設定した i モードメールの圏内自動送信を解除します。

- 1 待受画面で [メール] ▶ 「[4]未送信のメールを見る」▶ 圏内自動送信が設定されている i モードメールを選択▶メニュー▶ 「[7]圏内送信解除」を押す

圏内自動送信設定を解除しますか？
1解除する
2解除しない

- 2 「[1]解除する」を押す

圏内自動送信設定を解除した旨のメッセージが表示されます。

- 3 決定を押す

未送信メール一覧に戻ります。

- 電話機を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

● 次の場合でも圏内自動送信の設定は解除されません。

- ・「未送信のメールを見る」に保存された圏内自動送信を設定した i モードメールを選択 ▶ **決定** を押して、メール作成画面になった場合
- ・FOMAカードを差し替えた場合

i モードメールにデータを添付して送信します

i モードメールに画像やメロディを添付したり、FOMA 端末で撮影した写真や手書きメモ、ビデオ、音声を添付したりして、送信できます。

● 添付可能なデータは次のとおりです。

データの種類	1件のメールに添付可能な最大件数	添付の条件
メロディ	10件※5	SMF形式（→P377）のメロディデータのみ添付できます。
10000バイト以内の画像※1		JPEG形式の画像、GIF形式の画像やアニメーションのみ添付できます。
手書きメモ※2		—
10000バイトを超える、500Kバイトまでの画像※1	1件	JPEG形式の画像のみ添付できます。
500Kバイトまでの動画 / i モーション※3		再生制限が設定（→P443）されているものは添付できません。※6
音声※4		—

※1：受信側の端末やパソコンなどの機器によって、URL が記載されたメールとして受信したり、添付ファイルとして受信したりします。また、画像が正しく受信しなかったり、粗く表示される場合があります。

※2：画像として添付されて送信されます。

※3：受信側の端末や機器によって、動画が粗くなったり、連続静止画に変換されたりして表示される場合があります。

※4：i モーションとして送信されます。i モーションメール非対応端末へ送信した場合、添付データは削除されます。相手の端末では本文に「添付ファイル削除」と表示され、音声を聞くことはできません。

※5：画像とメロディを合計最大 10 件、メール本文を含め最大 10000 バイト添付できます。ただし、添付データのサイズによっては、添付可能な最大件数は少なくなります。

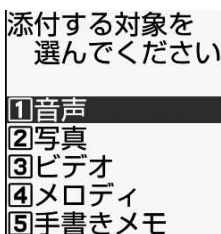
※6：再生制限が設定されていないファイルでも添付できない場合があります。

- 本文（添付したメロディ・画像を含む）の残りのデータ量が全角100文字（半角200文字）分未満の場合は、動画／i モーション、音声、10000バイトを超える画像を添付できません。
- メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されているデータ（この端末でファイル制限を「設定する」にした画像を除く）、FOMAカード動作制限機能が設定されているデータは添付できません。
- 10000バイトを超えるJPEG形式の画像を添付した i モードメールを i モード端末に送信した場合は、i ショットセンターで i モード端末に送信するのに適したサイズに変換されます。
- movaサービスの i モード端末へ送信する場合は、JPEG形式の画像（最大500Kバイト）1枚のみ添付できます。送信相手の端末にはURLの記載されたメール（i ショット）として受信されます。その際、送信できるメール本文の文字数は全角で最大184文字（369バイト）です。それ以外の添付データは削除されます。

1 メール作成画面を表示する

- 操作方法→P340「i モードメールを作成して送信します」操作1

2 「4 添付データ」▶ 「1 追加する」を押す



3 「1 音声」～「5 手書きメモ」のいずれかを押す

- 録音済みの音声を添付する場合は「ビデオをアルバムから選択して添付するとき（i モーションメール）」の操作を行います。→P353
- 撮影済みの手書きメモを添付する場合は「写真をアルバムから選択して添付するとき」の操作を行います。→P352
- 次の操作を行った後に操作4に進みます。

操 作	参照先
■ 音声を添付するとき（音声メール）	P350
■ 写真をその場で撮影して添付するとき	P351
■ 写真をアルバムから選択して添付するとき	P352
■ ビデオをその場で撮影して添付するとき（i モーションメール）	P352
■ ビデオをアルバムから選択して添付するとき（i モーションメール）	P353
■ メロディを添付するとき	P354
■ 手書きメモをその場で撮影して添付するとき（手書きメール）	P354

■ 音声を添付するとき（音声メール）

- 音声はマイクから録音されます。周囲の雑音が少ないできるだけ静かな所で録音してください。
- 音声は1件につき約60秒録音できます。
- 音声録音中にボタン操作を行うと、操作音が録音されることがあります。

① 「1 音声」を押す




音声録音画面が表示されます。
ランプが緑色で約5秒間隔で点滅します。

録音（保存）できる残り時間の目安

② 「決定」を押す



録音確認音（ビデオのシャッター音）が鳴り録音が始
され、ランプが赤色で約5秒間隔で点滅します。

- 録音終了までの時間の目安が00:00:00になると、録音が自動的に終了して操作③の画面が表示されます。
-  メニュー：録音が休止／再開されます。録音休止中はランプが緑色に点灯します。



録音終了までの時間の目安

録音終了までの目安

③ 「決定」を押す



終了確認音が鳴り、録音が終了します。

-  メニュー：録音した音声を保存せずに音声録音画面に戻ります。
-  電話帳：録音した音声を確認できます。

④ 「決定」を押す

録音した音声を保存した旨のメッセージが表示されます。

⑤ 「決定」を押す

メール作成画面に戻ります。録音した音声が付属されています。

- 録音した音声は「ビデオのアルバムを見る」の「撮影したビデオ」フォルダにビデオとして保存されます。→P438






■ 写真をその場で撮影して添付するとき

① 「[2]写真」▶「[1]今から撮影する」を押す



写真撮影画面が表示されます。


ランプが緑色で約2秒間隔で点滅します。

- : 撮影時の設定ができます。→P238
ただし、次の設定のみできます。
 - 「フレームを選ぶ」
 - 「内側／外側カメラ撮影」
 - 「セルフタイマーを使う」
 - 「詳細を設定」
- 写真の大きさは「Sサイズ (176×144)」固定です。
- 接写切り替えスイッチを  側にしたままカメラを起動してメッセージが表示されたときには、**決定** を押すと接写撮影画面が表示されます。
- 約6～11cmのごく近い距離で撮影するときは、接写切り替えスイッチを  側に切り替えます。メッセージに従って **決定** を押すと接写撮影に切り替えられ、画面に  が表示されます。
- 接写撮影を解除するときは、接写切り替えスイッチを  側に切り替えます。メッセージに従って **決定** を押すと、通常の撮影画面に切り替えられます。

② 被写体にカメラを向けて **決定** を押す



撮影確認音 (シャッター音) が鳴り、ランプが赤色で点滅して撮影されます。

- : 撮影した写真を保存せずに写真撮影画面に戻ります。

③ **決定** を押す

写真を保存した旨のメッセージが表示されます。

④ **決定** を押す

メール作成画面に戻ります。撮影した写真が添付されています。

- 撮影した写真は「写真のアルバムを見る」の「撮影した写真」フォルダに保存されます。→P428

■ 写真をアルバムから選択して添付するとき

- 添付できない画像は選択できません。

① 「2写真」▶「2アルバムから選ぶ」を押す



② フォルダを選択▶決定▶画像を選択▶決定を押す

メール作成画面に戻ります。選択した画像が添付されています。

- データサイズが500Kバイトを超える画像を選択した場合は、送信可能なサイズに縮小され、その旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すと、メールに添付されます。
- 画像サイズの横縦(縦横)が320×240ドットを超える画像を選択した場合は、送信方法を選択する画面が表示されます。選択する画面については「画像を添付してiモードメールを作成します」のお知らせをご覧ください。
→P430

■ ビデオをその場で撮影して添付するとき (iモーションメール)

- ビデオ撮影中にボタン操作を行うと、操作音が録音されることがあります。

① 「3ビデオ」▶「1今から撮影する」を押す



現時点で撮影(保存)できる残りの最大撮影時間の目安が表示されます。

ビデオ撮影画面が表示されます。

ランプが緑色で約3秒間隔で点滅します。

- : 撮影時の設定ができます。→P238

ただし、次の設定のみできます。

- 「フレームを選ぶ」
- 「内側/外側カメラ撮影」
- 「くっきり補正オン/オフ」
- 「詳細を設定」
- 「残り時間を確認」
- 撮影サイズは「メール添付(小)」固定です。
- 接写切り替えスイッチを 側にしたままカメラを起動してメッセージが表示されたときは、**決定**を押すと接写撮影画面が表示されます。
- 約6~11cmのごく近い距離で撮影するときは、接写切り替えスイッチを 側に切り替えます。メッセージに従って **決定**を押すと接写撮影に切り替えられ、画面に が表示されます。

- 接写撮影を解除するときは、接写切り替えスイッチを 側に切り替えます。メッセージに従って **決定** を押すと、通常の撮影画面に切り替えられます。

② 被写体にカメラを向けて **決定** を押す



撮影確認音（シャッター音）が鳴り撮影が開始され、ランプが赤色で約3秒間隔で点滅します。

- 撮影終了までの時間の目安が00:00:00になると、撮影が自動的に終了して操作③の画面が表示されます。
- ：撮影が休止／再開されます。撮影休止中はランプが緑色に点灯します。

撮影終了までの時間の目安

撮影終了までの目安

③ **決定** を押す



終了確認音が鳴り、撮影が終了します。

- ：撮影したビデオを保存せずにビデオ撮影画面に戻ります。
- ：撮影したビデオを確認します。

④ **決定** を押す

ビデオを保存した旨のメッセージが表示されます。

⑤ **決定** を押す

メール作成画面に戻ります。撮影したビデオが添付されています。

- 撮影したビデオは「ビデオのアルバムを見る」の「撮影したビデオ」フォルダに保存されます。→P438

■ ビデオをアルバムから選択して添付するとき（i モーションメール）

① 「[3]ビデオ」 ▶ 「[2]アルバムから選ぶ」 を押す



② フォルダを選択▶決定▶動画／i モーションを選択▶決定を押す

ビデオを
送信しますか？

- ①このまま送る
- ②内容を確認する
- ③送信を中止する

- ① このまま送る : このまま添付します。
- ② 内容を確認する : 添付する前に再生して確認します。
- ③ 送信を中止する : 添付を中止します。

• 選択した動画／i モーションのデータサイズが290Kバイトを超える大容量で編集可能な場合、送信方法を選択する画面が表示されます。ただし、290Kバイトを超えていても、情報表示の着信音設定が「設定可能」で取得元が「i モード」の場合は表示されません。選択する画面については「動画／i モーションを添付してi モードメールを作成します」のお知らせをご覧ください。→P441

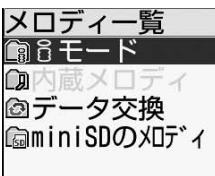
③ 「①このまま送る」を押す

メール作成画面に戻ります。選択した動画／i モーションが添付されています。

■ メロディを添付するとき

• 添付できないメロディは選択できません。

① 「④メロディ」を押す

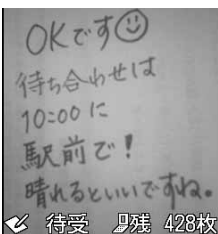


② フォルダを選択▶決定▶メロディを選択▶決定を押す

メール作成画面に戻ります。選択したメロディが添付されています。



■ 手書きメモをその場で撮影して添付するとき (手書きメール)

① 「⑤手書きメモ」を押す



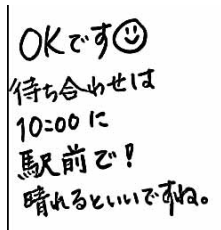
撮影画面が表示されます。

ランプが緑色で約2秒間隔で点滅します。

- : 撮影時の設定ができます。→P238
 - 「セルフタイマーを使う」「詳細を設定」以外は設定できません。
 - 撮影する写真の大きさは待受サイズ(240 × 320)固定です。
- 接写切り替えスイッチを  側にしたままカメラを起動してメッセージが表示されたときには、**決定**を押すと通常の撮影画面が表示されます。

- 約6~11cmのごく近い距離で撮影するときは、接写切り替えスイッチをQ側に切り替えます。接写撮影に切り替えられ、画面に📷が表示されます。
- 接写撮影を解除するときは、接写切り替えスイッチを📷側に切り替えます。

② 手書きメモにカメラを向けて**決定**を押す



撮影確認音（シャッター音）が鳴りランプが赤色で点滅して撮影され、補正されます。

- **戻る**：撮影した手書きメモを保存せずに撮影画面に戻ります。

③ **決定**を押す

写真を保存した旨のメッセージが表示されます。

④ **決定**を押す

メール作成画面に戻ります。撮影した手書きメモが添付されています。

- 撮影した手書きメモは「写真のアルバムを見る」の「撮影した写真」フォルダに写真として保存されます。→P428

4 iモードメールを編集して送信する

- 以降の操作→P340「iモードメールを作成して送信します」操作2以降

お知らせ

- miniSDメモリーカード内の10001バイト~500Kバイトの画像（写真）、または500Kバイト以下の動画を添付するときは自動的に本体の「写真のアルバムを見る」または「ビデオのアルバムを見る」の「データ交換」フォルダにコピーされます。ただし、本体の保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは保存できなかった旨のメッセージが表示されます。そのため、iモードメールを「未送信のメールを見る」に保存して編集するときには添付データはありません。また、圏内自動送信で送信するときも添付されません。
- 音声録音画面／ビデオ撮影画面上の時間表示は目安です。録音や撮影するものにより誤差が生じます。
- 音声／写真／ビデオの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要な写真／ビデオを削除するかどうかの確認画面が表示されます。録音／撮影する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内のデータを削除します。→P634
- 音声録音中に休止操作を繰り返す行くと、録音できる時間が短くなる場合があります。
- 音声録音／ビデオ撮影中に充電を開始すると、設定によっては充電の開始を知らせる音が記録されます。→P167
- 音声録音／ビデオ撮影中にメール着信があっても、録音／撮影を継続したままメールを受信できますが、録音／撮影終了までの時間表示の更新が遅くなる場合があります。
- 音声録音／ビデオ撮影中（休止中を含む）に電話がかかってきたり、FOMA端末を折り畳んだりすると、その時点で録音／撮影が中止されます。その後電話を切ったり、FOMA端末を開くと、録音した音声／撮影したビデオの操作を選ぶ画面が表示されます。

- 音声録音／ビデオ撮影中に目覚ましや予定表で指定した時間になった場合、その時点で録音が中止されアラームが鳴ります。アラームを解除すると録音した音声／撮影したビデオの操作を選ぶ画面が表示されますが、録音／撮影したデータの最後にアラーム音が記録されることがあります。
- 音声録音／ビデオ撮影中に電池が切れそうになると、電池残量警告音が鳴り、録音／撮影が中止されます。その際、撮影したデータの最後に電池残量警告音が録音されることがあります。
- メロディを送信する場合、受信側がFOMA F882iES以外の場合は受信したメロディを正しく再生できない場合があります。
- メールに添付された i モーションをパソコンなどで再生する場合は、対応のソフトが必要です。詳細はドコモのホームページをご覧ください。

添付データの追加／解除

〈例〉添付データを1件解除するとき

1 データが添付されているメール作成画面を表示する

- 操作方法→P349「iモードメールにデータを添付して送信します」操作1～3

2 解除する添付データを選択 「4 添付データ」を押す

添付データの 操作を 選んでください
1 追加する
2 解除する
3 全て解除する
4 表示/再生する
5 題名を確認

3 「2 解除する」を押す

解除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ 添付データを追加するとき

「1 追加する」を押す

- ・以降の操作→P349「iモードメールにデータを添付して送信します」操作3以降

■ 添付データを全件解除するとき

「3 全て解除する」を押す

4 「1 解除する」を押す

添付データが解除されます。

- 「2 解除しない」：添付データの解除を中止します。

例文を利用してメールを作成します

例文とは、本文の先頭と同じ文章を入れたり、類似の内容を何度も送信したりするために、あらかじめ i モードメールの内容を登録しておく機能です。例文を呼び出して内容を追加・修正するだけで、簡単に i モードメールを作成できます。

- お買い上げ時は次の例文が登録されています。

題 名	本 文
電話ください	手が空いたら連絡ください。
もうすぐ着きます	駅まで迎えに来てください。
今、行きます	今、待ち合わせ場所に向かっています。
到着が遅れます	すみません、待ち合わせに遅れます。
遅くなります	ご飯はいりません。また連絡します。
急用ができました	急用ができました。また連絡します。
電車中です	今、電車の中なので、後で連絡します。
御礼申し上げます	先日はありがとうございました。楽しかったです。
ご無沙汰してます	ご無沙汰しております。お暇なときにもメールください。
今から帰ります	〇〇時ごろ、家に着きます。



- SMSには使用できません。
- ダイヤル発信制限中は、電話帳に登録していない宛先が入力されている例文は読み込むことができません。

例文を使って i モードメールを作成

メニュー 23

1 待受画面で 「[3] 例文を使ってメールを作る」を押す

例文一覧
 電話ください
 もうすぐ着きます
 今、行きます
 到着が遅れます
 遅くなります
 急用ができました
 電車中です

-  : 例文の本文を確認できます。
-  : 前後のページを表示できます。

2 読み込む例文を選択▶決定を押す

メール作成：編集
宛先：
題名：電話ください
本文：手が空いた
送信する

例文の内容がメール作成画面に設定されます。

- 以降の操作→P335「簡単な操作でiモードメールを作成して送信します」操作4以降、P340「iモードメールを作成して送信します」操作2以降

例文を編集して保存



メニュー 284

FOMA端末に保存されている例文の内容を編集します。

- お買い上げ時に登録されている例文を編集しても、お買い上げ時の内容に戻すことができます。→P360

1 待受画面で▶「8メールを設定する」▶「4例文を編集する」を押す

例文一覧
電話ください
もうすぐ着きます
今、行きます
到着が遅れます
遅くなります
急用ができました
電車の中です

-  ：前後のページを表示できます。

2 編集する例文を選択▶▶「1編集する」を押す

例文編集
宛先：
題名：電話ください
本文：手が空いた

- 編集方法はiモードメールを作成する場合と同様です。
→P340「iモードメールを作成して送信します」操作2～5

3 編集した後にを押す

例文一覧
電話ください
もうすぐ着きます
今、行きます
到着が遅れます
遅くなります
保存先を 選んでください

4 保存先の例文を選択▶決定を押す

例文を上書きするかどうかの確認画面が表示されます。

5 「1」上書きする」を押す

例文を上書きした旨のメッセージが表示されます。

- 「2編集に戻る」：例文の保存を中止します。

6 決定を押す

例文一覧に戻ります。

- (電話)を押すと待受画面に戻ります。

作成した i モードメールを例文として保存

FOMA端末に保存されている例文に、作成した例文を上書き保存します。

- 宛先、題名、本文のいずれかを設定すると登録できます。
- 最大10件登録できます。
- 添付データは例文に保存できません。
- お買い上げ時に登録されている例文を上書きしても、お買い上げ時の内容に戻すことができます。→P360

1 例文に保存する内容を作成する

メール作成：新規
宛先：docomo.tar
題名：おはようご
本文：今日は良い
送信する

- 作成方法→P340「iモードメールを作成して送信します」操作1～5

2 「6例文を使う」▶「2例文に保存」を押す

例文一覧
電話ください
もうすぐ着きます
今、行きます
到着が遅れます
遅くなります
保存先を
選んでください

3 保存先の例文を選択▶決定を押す

例文に保存するかどうかの確認画面が表示されます。

4 「1 保存する」を押す

例文を保存した旨のメッセージが表示されます。

- 「2 保存しない」：例文の保存を中止します。

5 決定を押す

メール作成画面に戻ります。

-  ▶ 「1 保存して終了」 ▶ 決定を押すと待受画面に戻ります。

例文のリセット


メニュー 284

1 待受画面で ▶ 「8 メールを設定する」 ▶ 「4 例文を編集する」を押す

例文一覧が表示されます。


2 初期化する例文を選択 ▶ ▶ 「2 初期状態に戻す」 ▶ 「1 選択1件」を押す

お買い上げ時の状態に戻した旨のメッセージが表示されます。

- すべての例文をお買い上げ時の状態に戻すときは、 ▶ 「2 初期状態に戻す」 ▶ 「2 全件」 ▶ 4～8桁の端末暗証番号を入力 ▶ 決定を押します。

3 決定を押す

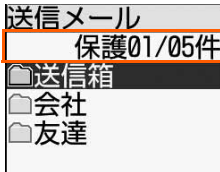
例文一覧に戻ります。

-  を押すと待受画面に戻ります。


未送信 / 送信した i モードメールを見ます



〈例〉送信したメールを見るとき

1 待受画面で 「5 送信したメールを見る」を押す





保護メール数 / 全メール件数

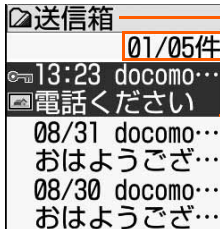
● 未送信メールを表示する場合は、 「4 未送信のメールを見る」を押します。操作3に進みます。

●   : フォルダが複数ページある場合は、前後のページを表示できます。

● フォルダの状態は、次のマークで確認できます。

マーク	説明
 (グレー)	メールが保存されていないフォルダ
 (ブルー)	メールが保存されているフォルダ



2 フォルダを選択 「決定」を押す



フォルダ名

メール番号 / フォルダ内件数

送信日時 (送信当日: 時刻 当日以外: 日付)、宛先、題名

●   : メールが複数ページある場合は、前後のページを表示できます。

● 宛先を電話帳に登録しているときは電話帳に登録した名前が表示されます。→P117

- メールの状態は、次のマークで確認できます。

マーク		説明
状態	表示なし	通常の i モードメール
		保護されたメール
		歩数計自動送信メール
		圏内自動送信設定中
		圏内/歩数計自動送信失敗
		保護+圏内自動送信設定中
		保護+圏内/歩数計自動送信失敗
添付 [※]		10000バイト以内の画像が添付
		メロディが添付されたメール
		10000バイト以内の画像とメロディが添付
		録音した音声、i モーションが添付
		10000バイトを超える画像が添付
SMS		SMS

※：複数のデータが添付されている場合は、またはが優先して表示されます。

3 表示する i モードメールを選択して **決定** を押す



状態マーク、添付/SMSマーク、メール番号/件数

- 未送信メール一覧でメールを選択▶**決定**を押すと、メール編集画面が表示されます。→P346
- ：前後のメールを表示できます。
- メール本文は、次のマークで確認できます。

マーク	説明
	送信した日時
	送信先のメールアドレスまたは電話帳に登録した名前
	送信先のメールアドレスまたは電話帳に登録した名前→P344
	題名

- 添付データがある場合は、本文の最後に添付マーク、データ名、データサイズが表示されます。
→P372、P375、P377
- を押すと待受画面に戻ります。

i モードメールを受信したときは

送信されてきた i モードメールを自動的に受信し、画面表示や着信音、バイブレータ、ランプでお知らせします。受信した i モードメールは「受信したメールを見る」に保存されます。

● 最大保存件数→P634

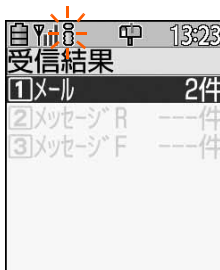
1 i モードメールを受信する



📶と📧が点滅し、左の画面が表示されます。

- メール受信中に **決定** を押すと受信を中止できますが、受信中の状況によってはメールを受信する場合があります。
- FOMA 端末を折り畳んでいるときは、背面ディスプレイに「メール受信中」が表示されます。受信が完了すると **メール** が表示されます。→P31

2 i モードメールの受信結果が表示される



📧が点灯してメール着信音が鳴り、ランプが点滅します。

- 受信結果画面が表示されてから約 15 秒間、またはメール着信音が鳴り終わるまでの間（鳴らす時間を 15 秒以上に設定している場合）何も操作しないと、自動的に受信前の画面に戻ります。
- すぐに受信前の画面に戻すときは **戻る** を押します。
- 受信メール一覧を表示するか待受画面に戻ると 📧 が消えます。

■ 受信したメールをすぐに確認するとき

「1メール」を押す

受信メールのフォルダ一覧が表示されます。→P368

■ 受信に失敗したとき

「1メール」の後ろに「×」が表示されます。

- メールを受信し直すには、i モード問合せを行ってください。→P367



お知らせ





- i モードメールを受信したときは、メール受信時の動作に設定した着信音の優先順位に従い動作します。
i モードメールを受信したときの着信音設定の優先順位は次のとおりです。

- ①ワンタッチダイヤルのメール着信音設定
- ②電話帳のグループ専用のメール着信音設定
- ③メール着信音設定

なお、複数の i モードメールやSMS、メッセージR/Fを同時に受信したときは、最後に受信した i モードメールやSMS、メッセージR/Fに設定した条件に従い動作します。

- 受信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、古い受信メールから順に上書きされます。ただし、未読メールと保護されているメールには上書きされません。残しておきたい受信メールは保護してください。→P410

未読メールと保護されているメールで保存領域が満杯で上書きできないときは、i モードメールの受信は中止され、画面には  や  のマークが表示されます。

- i モードセンターに i モードメールが残っているときは、 や  のマークが表示されます。ただし、i モードメールがあっても表示されない場合もあります。また、i モードセンターの保管件数（→P330）が満杯になったときは、マークが  や  に変わります。i モードセンターに残っている i モードメールを受信する場合は、i モード問合せ（→P367）またはメール選択受信（→P366）を行ってください。ただし、受信メールが最大保存件数まで達しているときは、あらかじめ未読メールの内容を見る（→P368）、不要なメールを削除する（→P407）、保護を解除する（→P410）などを行う必要があります。

- 新しい i モードメールが届いたときには、i モードセンターで保管している他の i モードメールもあわせて受信します。

- メール選択受信設定を「利用する」に設定すると、メールを自動的に受信せずに、必要なメールだけを選択して受信できます。→P365、P366

- 極端に容量の大きい i モードメールは、i モードセンターで受け付けずに送信元に返信されることがあります。

- i モードメールではメロディや画像を添付データとして送受信できます。対応していない添付データは i モードセンターで削除されます。添付データが削除された場合は、題名の下に [添付ファイル削除] と表示されます。

- 受信メールのデータ量（文字数、添付データ）が、メール設定のメールサイズ制限で設定した文字数（データ量）より大きい場合、添付データは i モードセンターで削除され、受信できません。添付可能なデータ量 →P348

- パソコンなど、デコメール対応 FOMA 端末以外から装飾されたメールを受信すると、装飾が正しく表示されない場合があります。

- i モードメールを受信すると、i モードセンターの i モードメールは削除されます。

- 次のような場合に送られてきた i モードメールは、i モードセンターに保管されます。

- ・電源が入っていないとき
- ・テレビ電話中
- ・セルフモード中
- ・FirstPassセンター接続中
- ・受信に失敗したとき
- ・i モード圏外するとき
- ・SMS受信時
- ・赤外線通信中
- ・メール選択受信設定が「利用する」に設定されているとき
- ・未読メールと保護されているメールで保存領域が満杯のとき

- 待受画面／メニュー画面以外（他の機能が起動中）のときや個人情報表示制限中は、メールを自動受信しますが、受信中画面や受信結果画面は表示されず、着信音とランプも動作しません。受信したメールを確認するには、他の機能を終了／各制限を解除してください。



i モードメールを選択して受信します

送信されてきた i モードメールを自動受信せずに、必要なメールだけを選択して受信するように設定します。

i モードメールを自動受信しないように設定 ＜メール選択受信設定＞

メニュー 285

お買い上げ時 利用しない

1 待受画面で ▶ 「8 メールを設定する」 ▶ 「5 メール選択受信を設定する」 を押す

メール選択受信を利用しますか？

- 1 利用する
- 2 利用しない

2 「1 利用する」 を押す

メール選択受信を利用するに設定した旨のメッセージが表示されます。

- 「2 利用しない」：メール選択受信を利用しません。

3 **決定** を押す

メニュー画面に戻ります。

-  を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

センターに
メールがあります

決定

- 「利用する」に設定した場合、送られてきた i モードメールは i モードセンターに保管され、FOMA 端末には自動的に配信されません。i モードセンターにメールが届くと左の画面が表示されますが、着信音やバイブレーションは動作しません。**決定** を押すと待受画面に戻ります。
- 「利用する」に設定しても、SMS、メッセージR/Fは自動受信します。

必要なメールだけを選択受信<メール選択受信>メニュー 262

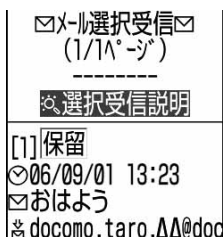
i モードセンターに保管されている i モードメールの題名などを確認し、受信する i モードメールを選択したり、受信前に i モードセンターで i モードメールを削除したりできます。

●メール選択受信を利用するには、あらかじめメール選択受信設定を「利用する」に設定しておく必要があります。→P365

なお、「利用する」に設定した場合は、自動的に i モードメールを受信できません。




●メール選択受信設定を「利用する」に設定した場合でも、i モード問合せを行うと全メールを受信しますので、i モードメールを受信したくない場合には、i モード問合せ設定で問合せ項目から「メール」を外しておいてください。→P367

1 待受画面で ▶「6 メールがあるか問合せる」▶「2 メール選択受信を行う」を押す

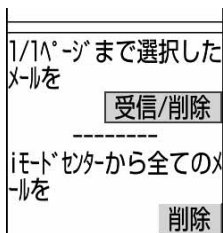


i モードに接続され、i モードセンターに保管されている i モードメールが一覧表示されます。

●メールの末尾の絵文字の意味は次のとおりです。

絵文字	説明
	画像データが添付されています。
	メロディデータが添付されています。
	i モーションが添付されています。

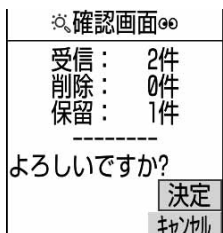
2 メールごとに「保留」を選択▶決定▶「受信」「削除」「保留」のいずれかを選択▶決定を押す



●「保留」を設定した場合は、そのまま i モードセンターに保管されます。

●ページが複数ある場合には、メール一覧の最後に表示される「前ページ」または「次ページ」を選択▶決定を押すと前後のページを表示できます。

3 「受信／削除」を選択▶決定を押す



■ i モードセンターに保管されている全メールを削除するとき

「i モードセンターから全てのメールを」の「削除」を選択▶決定を押す

4 「決定」を選択▶決定を押す

「受信」を設定したメールはすぐに受信され、受信結果画面が表示されます。→P363

iモード問合せ

メニュー 261 / 463

iモードメールがあるかどうかを問い合わせます


圏外にいた間や電源を切っていた間などにiモードメールが届いていないかを問い合わせます。

●電波状態によってはiモード問合せができない場合があります。

1 待受画面で[メール]▶「[6]メールがあるか問合せる」▶「[1]届いているメール・メッセージを受信する」を押す



iモード問合せが実行されます。iモードセンターにiモードメールが保管されていれば受信します。

- iモード問合せ中やメールの受信中に**決定**を押すと、問い合わせを中止できますが、問い合わせの状況によってはメールを受信する場合があります。
- 受信結果画面の操作は自動受信時と同様です。→P363
ただし、この操作でiモードメールを受信したときは、自動受信時とは異なり、約15秒経過しても元の画面には戻りません。を押すと待受画面に戻ります。

iモード問い合わせの内容設定<iモード問合せ設定>

お買い上げ時 すべて選択


iモードセンターへ問い合わせをする際に、iモードメール、メッセージR/Fの中から受信する項目を設定します。

- お買い上げ時はメール、メッセージR、メッセージFのすべてにが付いています。配信を希望しない場合はその項目をにしてください。

1 待受画面で 「9 詳細な機能・設定」 ▶ 「7 メールの詳細を設定する」 ▶ 「1 問合せ内容を選ぶ」 を押す

問合せを行う項目を選んでください

- 1 メール
- 2 メッセージR
- 3 メッセージF

- 設定状態は次のとおりです。
 : 有効 : 無効
-  : すべての項目を選択/解除します。


2 「1 メール」 ~ 「3 メッセージF」 を押す

- または に変わります。
- すべての項目を解除すると設定できません。

3 を押す

問い合わせを行う項目を設定した旨のメッセージが表示されます。

4 **決定** を押す

- メニュー画面に戻ります。
-  を押すと待受画面に戻ります。

受信メール




メニュー 21

受信した i モードメールを見ます


1 待受画面で 「1 受信したメールを見る」 を押す




受信メール

未読001/010件

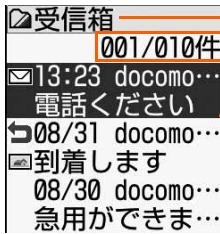
-  受信箱
-  会社
-  友達

未読メール数/全メール件数

-  : フォルダが複数ページある場合は、前後のページを表示できます。
- フォルダの状態は、次のマークで確認できます。

マーク	説明
 (グレー)	メールが保存されていないフォルダ
 (ブルー)	メールが保存されているフォルダ
	未読メールが保存されているフォルダ

2 フォルダを選択▶決定を押す



フォルダ名

メール番号/フォルダ内件数

受信日時 (受信当日:時刻 当日以外:日付)、送信元、
題名 (SMS:本文の先頭)

● : メールが複数ページある場合は、前後のページを表示できます。

● 送信元を電話帳に登録しているときは、電話帳に登録した名前が表示されます。→P117

●メールの状態は、次のマークで確認できます。

マーク		説明	マーク		説明	
状態		未読メール	状態		既読メール (転送済み)	
	表示なし	既読メール			保護されたメール (転送済み)	
		保護されたメール	添付*		10000バイト以内の画像が添付	
		未読メール (返信済み)			メロディが添付	
		既読メール (返信済み)			10000バイト以内の画像とメロディが添付	
		保護されたメール (返信済み)			10000バイトを超える画像が添付	
		未読メール (返信不可)			添付データ無効 →P374	
		既読メール (返信不可)			表示できるサイズを超えたデータが添付	
		保護されたメール (返信不可)		SMS		SMS
		未読メール (転送済み)			通知	

※: 複数のデータが添付されている場合は、 が優先して表示されます。

3 iモードメールを選択▶決定を押す



状態マーク、宛先マーク、添付マーク、メール番号/フォルダ内件数

- : 前後のメールを表示できます。
- メール本文は、次のマークで確認できます。

マーク	説明
	送信元からどの宛先種別 (To、Cc、Bcc) で送られてきたのかを示すマーク
	受信した日時
	送信元のメールアドレスまたは電話帳に登録した名前
	送信先のメールアドレスまたは電話帳に登録した名前→P344
	メールの題名

- 添付データがある場合は、マーク、データ名、データサイズが表示されます。→P372、P377
- を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- iモードメールでは、送信元または宛先のメールアドレスが電話帳データのメールアドレス欄と照合されます。SMSでは、送信元または宛先の電話番号が電話帳データの電話番号欄と照合されます。
 - ・電話帳との照合については「名前の表示について」をご覧ください。→P117
- iモードメールに添付されたメロディを自動演奏するように設定している場合 (→P387)、メロディが添付されているiモードメールを表示すると、着信音量 (→P81) で設定した音量で、メロディが自動的に再生されます。再生を止めるときは を押します。

iモードメール返信

iモードメールに返事を出します

- 受信メールによっては返信できない場合があります。

1 待受画面で ▶ 「1 受信したメールを見る」 ▶ フォルダを選択 ▶ 決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

2 返信する i モードメールを選択▶電話帳を押す

メール作成：返信

宛先:	docomo.tar
題名:	RE:おはよ
本文:	

送信する

受信メールの送信元のメールアドレスまたは電話帳に登録した名前が入力されます。

先頭に「RE:」の付いた受信メールの題名が入力されます。

- 複数の宛先に送られた受信メールに返信するときは返信先を選択する確認画面が表示されます。「**1** 差出人のみ」を押すと、送信元のみ返信します。「**2** 全員に返信」を押すと、自分以外のすべての宛先と送信元に返信します。

3 i モードメールを編集して送信する

● 操作方法→P334、P340

● 返信すると、受信メールの状態マークが、表示なし（既読）／✉／📞から📧／📧に変わります。→P369「受信した i モードメールを見ます」操作2

お知らせ

- 返信する i モードメールには受信メールの本文、添付データともに引用されません。

i モードメール転送

i モードメールを他の宛先に転送します

- i モードメールで転送されます。

1 待受画面で✉▶「**1** 受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

2 転送する i モードメールを選択▶メニュー▶「**2** 転送する」を押す

メール作成：転送

宛先:	
題名:	FW:おはよ
本文:	今日は良い





送信する

先頭に「FW:」の付いた受信メールの題名が入力されます。

受信メールの本文が入力されます。

3 iモードメールを編集して送信する

●操作方法→P334、P340

●転送すると、受信メールの状態マークが、表示なし（既読）／／から→／に変わります。→P369「受信したiモードメールを見ます」操作2

お知らせ


- 添付データのあるメールを転送する場合は、添付データを送るかどうかの確認画面が表示され、本文のみを送ることもできます。
- 10000バイトを超える画像が添付されたiモードメールで画像を取得していない場合は、転送するiモードメールに画像は添付されません。
- メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されているデータは転送するメールに添付されません。ただし、出力が禁止されていなくても、メロディデータの種類によっては添付されない場合があります。
- 受信メール本文中に表示されるメロディ（MFi形式）は転送するメールには貼り付けられません。
- この端末で受信したデコメールは、添付データ（本文中に挿入されている画像も含む）と文字データのみ転送できます。ただし、転送できるデータ量を超えた場合は送信できない旨のメッセージが表示され、送信できません。

iモードメールに添付された静止画 を操作します

iモードメールに添付されている画像を表示・保存します。保存した画像は「写真のアルバムを見る」で表示したり、待受画面などに設定したりできます。

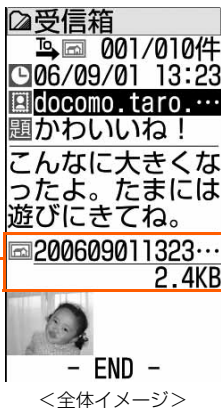
添付画像の表示・保存

●最大保存件数→P634

1 待受画面で▶「**1**受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶**決定**を押す

受信メール一覧が表示されます。

2 画像が添付されている i モードメールを選択▶ **決定** を押す



画像のマークとデータ名、データサイズ

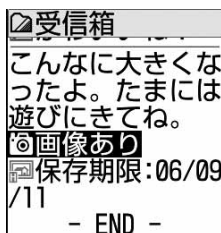
データサイズの下に画像が表示されます。

● 添付された画像は、次のマークで確認できます。

マーク		説明
受 信 メー ル		メール添付やこの端末の外へ転送可能なデータ
		メール添付やこの端末の外へ転送不可能なデータ
		10000バイトを超えたデータ
		データ異常
送 信 メー ル		10000バイト以内のデータ
		10000バイトを超えたデータ

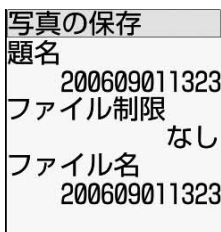
■ 10000バイトを超えた画像を受信したとき

10000バイトを超える画像が添付された i モードメールを受信すると、自動的に取得して「写真のアルバムを見る」の「i モード」フォルダに保存されます (→P428)。受信中に中断や圏外になるなどの理由により画像を自動取得できなかったときは、次の画面が表示されます。



「画像あり」を選択して **決定** を押すと、i ショットセンターに接続され、画像を取得して自動的に「写真のアルバムを見る」の「i モード」フォルダに保存されます。

3 保存する画像のデータ名を選択▶ ▶ 「8 添付データ確認」▶ 「2 画像を保存」を押す



● 各項目の説明→P431「画像の情報を表示します」操作2

■ 画像表示からデータ名表示にするとき


表示されている画像のデータ名を選択▶ **決定** を押す

4 決定を押す








画像を保存した旨のメッセージが表示されます。

5 決定を押す

受信メール詳細画面に戻ります。

- 「写真のアルバムを見る」の「iモード」フォルダに保存されます。→P428
- を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 送信メール詳細画面からも同様にして表示/非表示を切り替えられます。
- メール本文中の添付データ（iモードが再生できるリンク項目、本文中に表示されるメロディ（MFi形式）が複数添付されていると添付データは無効になります。このとき添付マークには が表示されます。
- 画像の横幅がディスプレイより大きいときは縮小して表示されます。
- 画像によっては正しく表示できない場合があります。
- デコメールでは、メール詳細画面本文中に表示される画像のデータ名などは表示されません。
- 10000バイトを超える未取得の画像のURLを表示するときは、「画像あり」を選択して ▶「8添付データ確認」▶「2URLを表示する」を押します。取得済みの画像の場合は、URLを表示する画像データ名を選択して ▶「8添付データ確認」▶「3URLを表示する」を押します。
- 画像の保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要な写真を削除するかどうかの確認画面が表示されます。画像を保存する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内の画像を削除します。
- デコメールに挿入されている画像を保存するときは、メール詳細画面で ▶「0登録する」▶「4画像を保存」▶保存する画像を選択▶▶▶を押します。
- 送信メール詳細画面からも同様にして保存できます。
- 横縦（または縦横）のサイズが次の大きさを超える画像は保存できません。
GIF形式：640×480（ドット） JPEG形式：1728×2304（ドット）
- 添付されているフレームのサイズが176×144（ドット）、240×320（ドット）、352×288（ドット）以外の場合は保存できません。

添付画像の題名確認

1 待受画面で ▶「1受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶を押す

受信メール一覧が表示されます。

- 送信メール一覧の表示方法→P361「未送信/送信したiモードメールを見ます」操作1～2
- miniSDメモリーカード内の受信/送信メール一覧の表示方法→P473「miniSDメモリーカードのメール表示」操作1～2

2 画像が添付されているiモードメールを選択▶を押す

受信メール詳細画面が表示されます。

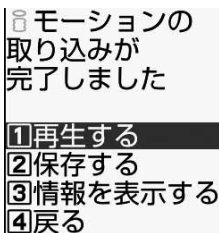
3 i モーションのURLを選択▶決定▶「[1]接続して表示」を押す



i モーションメールセンターに接続され、i モーションの受信・再生が始まります。

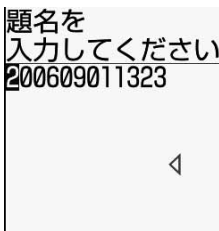
- 再生画面の操作方法→P319「■データを取得しながら再生する i モーション（標準タイプ）のとき」、「■データを取得した後に再生する i モーション（標準タイプ）のとき」
- 「[2]表示しない」：接続を中止します。

4 再生が終了する



- [1]再生する : i モーションを再生します。
- [2]保存する : i モーションを保存します。
- [3]情報を表示する : i モーションの情報を表示します。
→P441
- [4]戻る : i モーションを保存するかどうかの確認画面が表示されます。「[2]保存しない」を押すと、受信メール詳細画面に戻ります。

5 「[2]保存する」を押す




- 題名を変更するときは、題名を入力します。全角・半角を問わず最大36文字入力できます。

6 決定を押す

ビデオを保存した旨のメッセージが表示されます。

7 決定を押す

i モーションの取得完了画面に戻ります。

- 「ビデオのアルバムを見る」の「i モード」フォルダに保存されます。→P438
- ▶「[1]終了する」を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 送信メール詳細画面からファイル名を選択して、**決定**を押すと同様に再生できます。ただし、動画/i モーションがFOMA端末から削除されているときは再生できません。
- i モード端末から i モーションメールを受信した場合、i モーションメールセンターに保存された i モーション閲覧用URL 1 件につき50回まで取得することができます。50回を超えた場合は、i モーションの取得ができなくなります。
- メールに添付された i モーションをパソコンなどで再生する場合は、対応のソフトが必要です。詳細はドコモのホームページをご覧ください。

i モードメールに添付されたメロディを操作します

i モードメールに添付されているメロディを再生・保存します。保存したメロディは再生したり、着信音に設定したりできます。

- 送信元がFOMA F882IES以外の場合は、受信したメロディを正しく再生できない場合があります。

添付メロディの再生・保存

- 添付メロディの表示形式には、メロディデータの種類によって2種類あります。
- 最大保存件数→P634

1 待受画面で ▶ 「1 受信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶ **決定** を押す

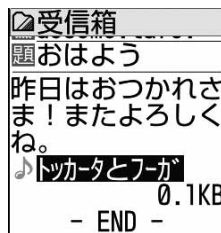
受信メール一覧が表示されます。

2 メロディが添付されている i モードメールを選択 ▶ **決定** を押す



メロディのマークとファイル名、データサイズ

<本文の後に表示 (SMF形式)>



メロディのマークと題名、データサイズ

<本文中に表示 (MFi形式)>

- 添付されたメロディは、次のマークで確認できます。

マーク	説明
	メール添付やこの端末の外へ転送可能なデータ*
	メール添付やこの端末の外へ転送不可能なデータ
	メロディデータ異常

※：本文中に表示されるメロディ（MFi形式）は、メール添付や転送はできません。

3 保存するメロディを選択 ▶ 「8 添付データ確認」 ▶ 「2 メロディを保存」を押す

題名を
 入力してください
 melody
 ◀

- 題名を変更するときは、題名を入力します。全角で最大25文字、半角で最大50文字入力できます。
- メロディを再生するには、再生するメロディを選択 **決定**を押します。
 - ：音量調節ができます。

4 **決定**を押す

メロディを保存した旨のメッセージが表示されます。

5 **決定**を押す

受信メール詳細画面に戻ります。

- 「保存した曲の詳細を設定する」の「iモード」フォルダに保存されます。→P449
- を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- iモードメールに添付されたメロディを自動演奏する設定にしている場合（→P387）、メロディが添付されているメールを表示すると、着信音量（→P81）で設定した音量で、メロディが自動的に再生されます。再生を止めるときは を押します。
- 送信メール詳細画面やminiSDメモリーカード内のメール詳細画面から同様に再生できます。
- 本文中に表示されるメロディ（MFi形式）に題名が設定されていない場合、題名にはメールを受信した日時が表示されます。
- メロディの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要なメロディを削除するかどうかの確認画面が表示されます。メロディを保存する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内のメロディを削除します。
- 送信メール詳細画面から保存する場合は、「7 添付データ確認」▶「2 メロディを保存」を押して操作します。

添付メロディの題名確認

〈例〉受信メールの本文中に表示されているメロディ（MFi形式）の題名を確認するとき

1 待受画面で ▶ 「1 受信したメールを見る」 ▶ フォルダを選択 ▶ **決定** を押す

受信メール一覧が表示されます。



- 送信メール一覧の表示方法 → P361「未送信／送信した i モードメールを見ます」操作 1～2
- miniSDメモリーカード内の受信／送信メール一覧の表示方法 → P473「miniSDメモリーカードのメール表示」操作 1～2

2 メロディが添付されている i モードメールを選択 ▶ **決定** を押す

受信メール詳細画面が表示されます。


3 題名を確認するメロディを選択 ▶ ▶ 「8 添付データ確認」▶ 「4 題名を確認」を押す

題名
名曲集


- 送信メール詳細画面から操作するときは、題名を確認するメロディを選択 ▶  ▶ 「7 添付データ確認」▶ 「5 題名を確認」を押します。
- miniSDメモリーカード内のメール詳細画面から操作するときは、題名を確認するメロディのデータ名を選択 ▶  ▶ 「3 添付データ確認」▶ 「2 題名を確認」を押します。

4 **決定** を押す

受信メール詳細画面に戻ります。

-  を押すと待受画面に戻ります。


お知らせ

- 本文の後に表示されているメロディ（SMF形式）の題名を確認する場合は、メロディを選択 ▶  ▶ 「8 添付データ確認」▶ 「5 題名を確認」を押して操作します。

本文中に表示されているメロディの表示切替え


本文中に表示されているメロディのデータを文字として表示することができます。

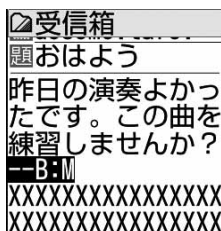
● 本文の後に表示されるメロディ（SMF形式）では本機能を使用できません。


1 待受画面で  ▶ 「1 受信したメールを見る」 ▶ フォルダを選択 ▶ **決定** を押す

受信メール一覧が表示されます。

2 メロディが添付されている i モードメールを選択 ▶ **決定** を押す
受信メール詳細画面が表示されます。

3 データ表示するメロディを選択 ▶  ▶ 「8 添付データ確認」
▶ 「5 データ表示あり」を押す



●  を押すと待受画面に戻ります。

■ 題名表示に戻すとき

データ表示されているメロディの先頭行を選択 ▶ **決定** を押す

お知らせ

● 本文の文字が誤ってメロディデータとして認識されてしまった場合は、この操作で文字を表示し、読むことができます。

i モードメールに添付されたデータを削除します

i モードメールに添付されている画像、メロディを削除します。

- メール本文中の添付データ（i モーションが再生できるリンク項目や画像が表示できるリンク項目、本文中に表示されるメロディ（MFi形式））は削除できません。
- 10000 バイトを超える画像の場合は、「写真のアルバムを見る」の「i モード」フォルダから削除してください。→P436

1 待受画面で ▶ 「1 受信したメールを見る」 ▶ フォルダを選択 ▶ **決定** を押す

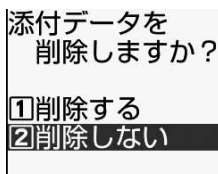
受信メール一覧が表示されます。


- 送信メール一覧の表示方法 → P361 「未送信／送信した i モードメールを見ます」操作 1～2

2 画像が添付されている i モードメールを選択 ▶ **決定** を押す

受信メール詳細画面が表示されます。

3 削除する画像のデータ名を選択 ▶ ▶ 「8 添付データ確認」 ▶ 「3 1件削除」 または 「4 全て削除」 を押す




- 送信メール詳細画面から操作するときは、削除する画像データを選択 ▶  ▶ 「7 添付データ確認」 ▶ 「3 1件削除」 または 「4 全て削除」 を押します。

4 「1 削除する」 を押す

データを削除した旨のメッセージが表示されます。

5 **決定** を押す

受信メール詳細画面が表示されます。

- 削除した添付データはデータ名が薄く表示されて選択できなくなります。
-  を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

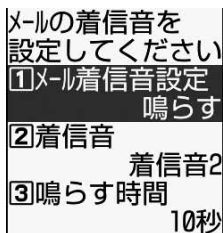
- 10000バイトを超える画像を削除した受信メールを表示すると、保存期限が薄く表示され、選択できなくなります。

メール受信時の着信音を設定します

お買い上げ時 メール着信音設定：鳴らす 着信音：着信音2 鳴らす時間：10秒

i モードメール、SMSを受信したときの着信音を設定します。

1 待受画面で ▶ 「8 メールを設定する」 ▶ 「1 メールが届いた時の音を選ぶ」を押す



- ①メール着信音設定：着信音を鳴らすかどうかを設定します。
- ②着信音：着信音を鳴らすときのメロディや着メーションを設定します。
- ③鳴らす時間：着信音を鳴らす時間を1～30秒の間で設定します。

2 「1 メール着信音設定」を押す

着信音を鳴らすかどうかの確認画面が表示されます。

- 「2 着信音」：着信音から設定します。操作4に進みます。
- 「3 鳴らす時間」：鳴らす時間から設定します。操作5に進みます。

着信音設定を「鳴らさない」に設定しているときは、「着信音」「鳴らす時間」からは設定できません。

3 「1 鳴らす」を押す

着信音の選択画面が表示されます。

- 「2 鳴らさない」：着信音を鳴らさないように設定します。操作6に進みます。

4 「1 メロディ」または「2 着メーション」▶ フォルダを選択 ▶ ▶ 着信音を選択 ▶ を押す

着信音を鳴らす時間を設定する画面が表示されます。

- miniSDメモリーカード内のデータは設定できません。
- メロディまたは動画／i モーションの再生方法→P163「携帯電話から鳴る着信音を変えます」操作5

5 鳴らす時間を入力 ▶ を押す


操作1の画面に戻ります。

6 電話帳を押す

着信音を設定した旨のメッセージが表示されます。

7 決定を押す

メニュー画面に戻ります。

● を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

● メールを受信したときの着信音は、次の優先順位で鳴ります。

- ① ワンタッチダイヤルの着信音設定
- ② 電話帳のグループ専用の着信音設定
- ③ 本機能の設定

メール着信振動設定

メニュー 282

メール受信時の振動を設定します

お買い上げ時 振動させない

i モードメール、SMSを受信したときの振動を設定します。

1 待受画面で ▶ 「[8] メールを設定する」 ▶ 「[2] メールが届いた時の振動を選ぶ」を押す

メールが届いた時の振動を選んでください

- ① パターンAで振動
- ② パターンBで振動
- ③ パターンCで振動
- ④ 振動させない


● 振動パターンについて → P165 「着信を振動でお知らせします」操作2

2 「[1] パターンAで振動」～「[4] 振動させない」のいずれかを押す

振動パターンを設定した旨のメッセージが表示されます。

3 決定を押す

メニュー画面に戻ります。

● を押すと待受画面に戻ります。

i モードメールに付ける署名を登録 します

i モードメールを送信するときに本文に付ける署名を設定します。

- 設定した署名は i モードメールを送信するときに使用できます。→P340

1 待受画面で ▶ 「**8** メールを設定する」 ▶ 「**3** メールに付ける署名を登録する」 ▶ 署名を入力する

署名登録	残69
ドコモ太郎 ↓	
電話： ↓	
090XXXXXXXXX ■	
 で入力文字の切替  で大/小文字の切替	

- 全角で最大50文字、半角で最大100文字入力できます。

2 **決定** を押す

署名を登録した旨のメッセージが表示されます。

3 **決定** を押す

メニュー画面に戻ります。

-  を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ


- 署名も本文の文字数に含まれます。
- 絵文字が入力された署名を i モードメールに付けて他社携帯電話（au/ソフトバンク/ツーカー）に送信すると、自動的に受信側の類似絵文字に変換されます。ただし、受信側の携帯電話の機種や機能によって正しく表示されないことや、該当する絵文字がない場合に文字または■に変換されることがあります。
- 一部の絵文字は、相手の i モード端末の機種によっては正しく表示されない場合があります。
- 署名に電話番号やメールアドレス、URL を入れておくと、i モード端末に i モードメールを送信した場合、相手がPhone To（AV Phone To）、Mail To、Web To機能を使うことができます。

添付データを受信するかどうかを設定します

i モードメールに添付されている画像、添付メロディを受信するかどうかを設定します。

画像データを受信するかどうかを設定


お買い上げ時 受信する

- 1 待受画面で  ▶ 「**9** 詳細な機能・設定」 ▶ 「**7** メールの詳細を設定する」 ▶ 「**2** 添付の画像を受信する」 を押す

メールに
添付された画像を
受信しますか？

- 1** 受信する
- 2** 受信しない

- 2 「**1** 受信する」 または 「**2** 受信しない」 を押す
受信する／受信しないを設定した旨のメッセージが表示されます。


- 3 **決定** を押す
メニュー画面に戻ります。
●  を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 「受信しない」 に設定すると、画像データは i モードセンターで削除され、受信できなくなりますのでご注意ください。

メロディデータを受信するかどうかを設定


お買い上げ時 受信する

- 1 待受画面で  「9 詳細な機能・設定」 ▶ 「7 メールの詳細を設定する」 ▶ 「3 添付のメロディを受信する」を押す

メールに
添付された
メロディを
受信しますか？

- 1 受信する
- 2 受信しない

- 2 「1 受信する」または「2 受信しない」を押す
受信する／受信しないを設定した旨のメッセージが表示されます。

- 3 **決定** を押す
メニュー画面に戻ります。
●  を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ


- 「受信しない」に設定すると、メロディデータはiモードセンターで削除され、受信できなくなりますのでご注意ください。
- メール本文中に表示されるメロディ（MFi形式）は、本設定に関わらず受信します。

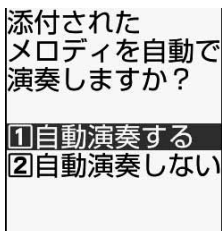


添付されたメロディを自動演奏するか どうかを設定します


お買い上げ時 自動演奏する

メロディが添付されている i モードメールやメッセージR/Fを表示したときに、メロディを自動的に演奏するかどうかを設定します。

- 1 待受画面で  「9 詳細な機能・設定」▶ 「7 メールの詳細を設定する」▶ 「4 添付のメロディを自動演奏する」を押す



- 2 「1 自動演奏する」または「2 自動演奏しない」を押す
自動演奏する／自動演奏しないを設定した旨のメッセージが表示されます。

- 3 **決定** を押す
メニュー画面に戻ります。
●  を押すと待受画面に戻ります。

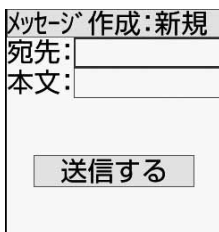
お知らせ

- 「自動演奏する」に設定していても、メロディの添付されたメッセージR/Fが自動表示されたときにはメロディは自動的に演奏されません。
- 本機能の設定は、「メッセージのメロディを自動演奏する」の設定にも反映されます。→P305

SMS（ショートメッセージ）を作成して送信します

- ダイヤル発信制限中は、宛先に電話番号を直接入力できません。→P196
- ドコモ以外の海外通信事業者をご利用のお客様の間でも、送受信できます。ご利用可能な国・海外通信事業者については、ドコモのホームページをご覧ください。

1 待受画面で ▶ 「9 SMSを使う」 ▶ 「1 SMSを作る」を押す



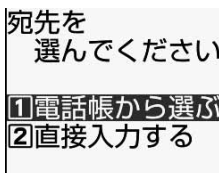
メッセージ作成:新規

宛先:

本文:

送信する

2 宛先欄を選択 ▶ **決定** を押す

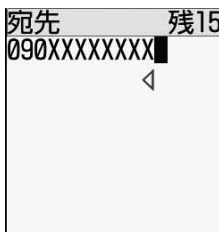


宛先を
選んでください

1 電話帳から選ぶ


2 直接入力する

3 「2 直接入力する」 ▶ 宛先を入力 ▶ **決定** を押す



宛先 残15

090XXXXXXXXX

- 相手の電話番号を入力します。
- 宛先がドコモ以外の海外通信事業者の場合は、「+」（）を1秒以上押す）「国番号」「相手の携帯電話番号」の順で入力するか、または「010」「国番号」「相手の携帯電話番号」の順で入力します（受信した海外からのSMSに返信する場合も、「+」または「010」を入力します）。携帯電話番号が「0」で始まる場合は「0」を除いて入力します。

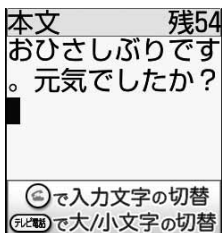
■ 電話帳から選択するとき

- ① 「1 電話帳から選ぶ」 ▶ 電話帳を検索する
 - ・検索方法→P130
- ② 送信する相手を選択 ▶ **決定** を押す
 - 送信する相手の電話番号画面が表示されます。

③ 電話番号を選択▶決定を押す


操作1の画面に戻ります。電話帳に登録した名前が宛先欄に入力されています。


4 本文欄を選択▶決定▶本文を入力▶決定を押す



● SMS設定で送信文字種(→P403)を「日本語」に設定した場合は、全角・半角を問わず最大70文字入力できます。「英語」に設定した場合は、半角の英数字と記号で最大160文字入力できます。

詳細は「送受信できる文字数」をご覧ください。→P333

●  : 記号を入力したり、定型文を貼り付けたりすることができます。→P551

●  : 文中で改行することができます(半角数字入力モード時を除く)。ただし、受信側の端末によっては空白に置き換わって表示されます。改行も本文の文字数に含まれます。


5 「送信する」を選択▶決定を押す

SMSが送信されます。

送信が終了すると、送信した旨のメッセージが表示されます。

6 決定を押す

メニュー画面に戻ります。

●  を押すと待受画面に戻ります。

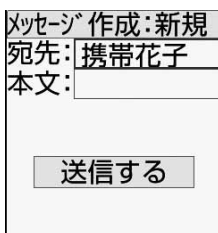
電話帳を表示してSMS(ショートメッセージ)を作成します

● 電話帳データに電話番号を登録していない場合は、本機能を使用できません。

1 待受画面で電話帳▶電話帳を検索する

● 検索方法→P130


2 SMSを送信する相手を選択▶メニュー▶「SMSを作る」を押す



→ 電話帳に登録した名前が入力されます。

● SMS作成・送信方法→P388

お知らせ

- 発信者番号通知を「通知しない」に設定していても、SMS送信時は送信先に発信者番号が通知されます。
- メールの保存領域に空きが足りないとときや最大保存件数を超えるときは、SMSを作成できない旨のメッセージが表示され、SMSを作成できません。「未送信のメールを見る」から不要なiモードメール、SMSを削除してください。→P407
- 電波状況や送信する文字の種類、相手の端末によっては、相手に文字が正しく表示されない場合があります。
- 送信文字種や送達通知を受け取るかどうかは、あらかじめSMS設定で設定します。→P403
- SMS作成画面で送達通知を受け取るかどうかを設定する場合は、「[4]SMS送達通知」を押します。ただし、この場合は作成中のSMSにのみ設定が有効になります。
- SMS設定で送達通知を「要求する」に設定して送信した場合（→P403）、SMSが相手のFOMA端末に届いたことを知らせる送達通知が送られてきます。送達通知は「受信したメールを見る」に保存されます。→P395
- 送信が正常に終了したときは、SMSが「送信したメールを見る」（→P392）に保存されます。送信メールの保存領域の空きが足りないとときや最大保存件数を超えるときは、古い送信メールから順に上書きされます。ただし、保護されている送信メールには上書きされません。残しておきたい送信メールは保護してください。→P410
- 送信に失敗したときはエラーメッセージが表示され、SMSが「未送信のメールを見る」に保存されます。「未送信のメールを見る」からSMSを編集して送信できます。→P391
- FOMA端末電話帳の検索結果一覧から電話番号を複数登録している相手を選択してSMSを作成すると、1件目に登録している電話番号が宛先に設定されます。2件目以降に登録している電話番号を設定する場合は、FOMA端末電話帳の詳細画面を表示し、2件目以降の電話番号を選択してから作成します。→P136

SMS保存

作成中のSMS（ショートメッセージ）を保存しておき、あとで送信します

作成中のSMSを送信せずに保存したり、保存したSMSを再編集して送信したりできます。

作成中のSMS（ショートメッセージ）の保存

作成途中のSMSを、送信せずに保存しておきます。

- 宛先、本文のどちらかを入力すると保存できます。
- 最大保存件数→P634

1 SMSを作成する


- 操作方法→P388「SMS（ショートメッセージ）を作成して送信します」操作1～4

2 「[2]保存する」を押す

メールを保存した旨のメッセージが表示されます。

3 **決定**を押す

メニュー画面に戻ります。

- SMSが「未送信のメールを見る」に保存されます。→P392
- を押すと待受画面に戻ります。


送信・保存したSMS（ショートメッセージ）の編集・送信

送信したSMSや、送信せずに保存したり送信に失敗したりしたSMSを編集して送信できます。

〈例〉未送信SMSを再編集するとき


1 待受画面で ▶ 「**4**未送信のメールを見る」を押す

未送信メール一覧が表示されます。

- 送信メール一覧の表示方法→P361「未送信／送信したiモードメールを見ます」操作1～2
- SMSは が表示されます。

2 編集するSMSを選択▶ **決定**を押す

メッセージ作成:編集
宛先: 090XXXXXX
本文: おひさしぶ
送信する

- 送信したSMSを再編集するときは、編集するSMSを選択▶ を押します。
- 以降の操作→P388「SMS（ショートメッセージ）を作成して送信します」操作2以降

お知らせ

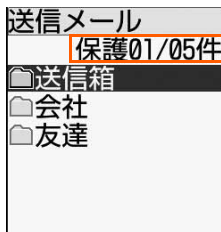
- FOMAカード内のSMSを送信した場合、送信したSMSは本体の「送信したメールを見る」に保存されます。→P392

未送信／送信したSMS（ショートメッセージ）を見ます




送信したSMSは「送信したメールを見る」に保存されます。送信せずに保存したり送信に失敗したりしたSMSは「未送信のメールを見る」に保存されます。

〈例〉送信したSMSを表示するとき

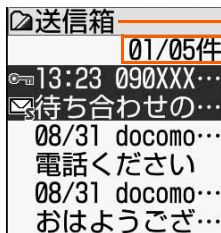
1 待受画面で 「5 送信したメールを見る」を押す



保護メール件数／全メール件数

- 未送信メールを表示する場合は、 「4 未送信のメールを見る」を押します。操作3に進みます。
-   : フォルダが複数ページある場合は、前後のページを表示できます。
- フォルダの状態をマークで確認できます。→ P361 「未送信／送信した i モードメールを見ます」操作1




2 フォルダを選択 を押す



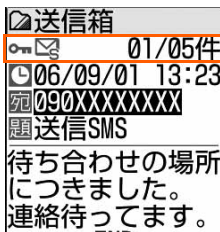
フォルダ名

メール番号／フォルダ内件数


送信日時（送信当日：時刻 当日以外：日付）、宛先
本文の先頭




-   : SMS／メールが複数ページある場合は、前後のページを表示できます。
- SMSは  が表示されます。
- 宛先を電話帳に登録しているときは、電話帳に登録した名前が表示されます。→ P117
- メールの状態をマークで確認できます。→ P362 「未送信／送信した i モードメールを見ます」操作2


3 表示するSMSを選択▶決定を押す



状態マーク、SMSマーク、メール番号/フォルダ内件数

- 未送信SMSではSMS編集画面が表示されます。→P391
-  : 前後のSMS/メールを表示できます。
- SMS本文は、次のマークで確認できます。

マーク	説明
	送信した日時
	送信先の電話番号または電話帳に登録した名前
	題名「送信SMS」

-  を押すと待受画面に戻ります。

SMS受信

SMS (ショートメッセージ) を受信したときは



SMSが送られてきたときは自動的に受信し、画面表示や着信音、バイブレータ、ランプでお知らせします。受信したSMSは「受信したメールを見る」に保存されます。

- 最大保存件数→P634

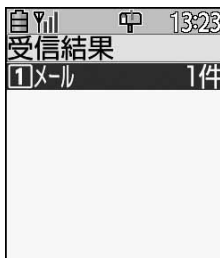
1 SMSを受信する



 が点滅し、 が点灯します。

- メッセージ受信中に  を押すと受信を中止できますが、受信中の状況によってはSMSを受信する場合があります。
- FOMA 端末を折り畳んでいるときは、背面ディスプレイに「メッセージ受信中」が表示されます。受信が完了すると  が表示されます。→P31

2 SMSの受信結果が表示される



メール着信音が鳴り、ランプが点滅します。

- 受信結果画面が表示されてから約15秒間、またはメール着信音が鳴り終わるまでの間（鳴らす時間を15秒以上に設定している場合）何も操作しないと、自動的に受信前の画面に戻ります。
- すぐに受信前の画面に戻るときは「戻る」を押します。
- 受信メール一覧を表示するか待受画面に戻ると「中」が消えます。

■ 受信したSMSをすぐに確認するとき

「1 メール」を押す





受信メールのフォルダー一覧が表示されます。→P395

■ 受信に失敗したとき

「1 メール」の後ろに「×」が表示されます。

- SMSを受信し直すには、SMS問合せを行ってください。
→P395

お知らせ

- SMSを受信したときは、メール受信時の動作に設定した着信音の優先順位に従い動作します。
SMSを受信したときの着信音設定の優先順位は次のとおりです。
 - ① ワンタッチダイヤルのメール着信音設定
 - ② 電話帳のグループ専用のメール着信音設定
 - ③ メール着信音設定複数の i モードメールやSMS、メッセージR/Fを同時に受信したときは、最後に受信した i モードメールやSMS、メッセージR/Fに設定した条件に従い動作します。
- 受信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、古い受信メールから順に上書きされます。ただし、未読メールと保護されているメールには上書きされません。残しておきたい受信メールは保護してください。→P410
未読メールと保護されているメールで保存領域が満杯で上書きできないときは、SMSの受信は中止され、画面には「」や「」のマークが表示されます。
- FOMAカードにSMSが20件保存されているときは、「受信したメールを見る」に空きがあってもSMSを受信できない場合があり、画面には「」や「」のマークが表示されます。FOMA端末本体に移動するか、FOMAカードのSMSを削除してください。→P401、P402
- 待受画面/メニュー画面以外（他の機能が起動中）のときや個人情報表示制限中は、SMSを自動受信しますが、受信中画面や受信結果画面は表示されず、着信音とランプも動作しません。受信したSMSを確認するには、他の機能を終了/各制限を解除してください。
- i モードメール、メッセージR/F受信中は、SMSを自動受信しません。また、i モードメール、メッセージR/Fの受信完了後も自動受信はされません。SMS問合せを行ってください。→P395
- FOMA端末でSMSを受信すると、SMSセンターに保管されているSMSは削除されます。
- movaサービスの i モード端末から送信したショートメールは、FOMA端末ではSMSとして受信します。


SMS（ショートメッセージ）があるかどうかを問い合わせます

圏外にいた間や電源を切っていた間などにSMSが届いていないかを問い合わせます。

- 電波状態によってはSMS問合せができない場合があります。

1 待受画面で ▶ 「**9**SMSを使う」▶ 「**2**届いているSMSを全部受信する」を押す

SMS問合せが実行されます。SMSセンターにSMSが保管されていれば受信します。

- SMS問合せ中やSMS受信中に  を押し、問い合わせを中止できますが、問い合わせの状況によってはSMSを受信する場合があります。
- 受信結果画面の操作は自動受信時と同様です。→P393

お知らせ

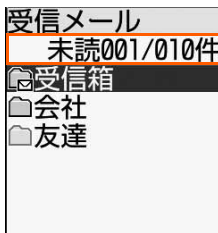
- 受信するまでに時間がかかる場合があります。

受信メール



メニュー 21

受信したSMS（ショートメッセージ）を見ます

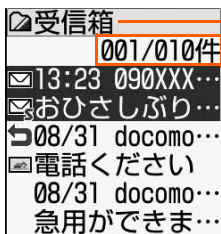
1 待受画面で ▶ 「**1**受信したメールを見る」を押す



未読メール数/全メール件数

-   : フォルダが複数ページある場合は、前後のページを表示できます。
- フォルダの状態をマークで確認できます。→P368「受信したiモードメールを見ます」操作1

2 フォルダを選択▶決定を押す



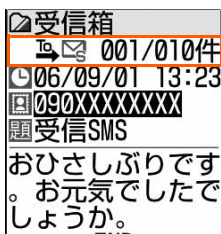
フォルダ名

001/010件 メール番号/フォルダ内件数

受信日時(受信当日:時刻 当日以外:日付)、送信元、本文の先頭または「SMS送達通知」、「留守番 着信通知」

- : SMS/メールが複数ページある場合は、前後のページを表示できます。
- SMSは が表示されます。
- 送信元を電話帳に登録しているときは、電話帳に登録した名前が表示されます。→P117
- メールの状態をマークで確認できます。→P369「受信したiモードメールを見ます」操作2

3 表示するSMSを選択▶決定を押す



宛先マーク、SMSマーク、メール番号/フォルダ内件数

- : 前後のSMS/メールを表示できます。
- SMS本文は、次のマークで確認できます。

マーク	説明
	送達通知、着信通知
	受信した日時
	送信元の電話番号または電話帳に登録した名前
	送信元(返信不可) ・送達通知の場合は「SMS Center」、着信通知の場合は「DoCoMo SMS」
	題名「受信SMS」 ・送達通知の場合は「SMS送達通知」、着信通知の場合は「留守番 着信通知」

- を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 受信したSMSに、区点コード一覧に記載されていない全角文字(ラテン文字やギリシア文字などの特殊文字)は、空白で表示されます。
- データ異常のSMSは次のように表示されます。
受信メール一覧画面 : が表示され、受信日時には--/--(受信当日のみ)となります。送信元は表示されません。
SMS詳細画面 : が表示され、 以外は表示されません。
- ドコモ以外の海外通信事業者からSMSを受信した場合は、発信元のアドレスに自動的に「+」が付きま

SMS（ショートメッセージ）に返事を出します

- 送信元に「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能」や✖のマークが表示される受信SMSには返信できません。

1 待受画面で ▶ 「1 受信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶ **決定** を押す




受信メール一覧が表示されます。

2 返信するSMSを選択 ▶ を押す

メッセージ作成:返信
宛先: 090XXXXXXX
本文:

送信する

- 以降の操作→P389「SMS（ショートメッセージ）を作成して送信します」操作4以降

- 返信すると、受信SMSの状態マークが、表示なし（既読）／から／に変わります。→P369「受信したiモードメールを見ます」操作2

受信SMSの送信元の電話番号または電話帳に登録した名前が入力されます。

お知らせ

- 返信するSMSには受信SMSの本文は引用されません。
- FOMAカード内のSMSから返信した場合、送信したSMSは本体の「送信したメールを見る」に保存されません。→P392

SMS（ショートメッセージ）を他の宛先に転送します

- SMSで転送されます。

1 待受画面で ▶ 「1 受信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶ **決定** を押す

受信メール一覧が表示されます。




2 転送するSMSを選択▶▶「2 転送する」を押す

メッセージ作成:転送

宛先:

本文:今日は良い

送信する

- 以降の操作→P388「SMS（ショートメッセージ）を作成して送信します」操作2以降
- 転送すると、受信SMSの状態マークが、表示なし（既読）／から→／に変わります。→P369「受信した i モードメールを見ます」操作2

受信SMSの本文が入力されます。

お知らせ

- FOMAカード内のSMSから転送した場合、送信したSMSは本体の「送信したメールを見る」に保存されません。→P392

SMS（ショートメッセージ）を FOMAカードに保存します

送受信したSMSを、FOMA端末本体から移動またはコピーしてFOMAカードに保存できません。

FOMA端末内SMSのFOMAカードへの移動／コピー

FOMA端末本体に保存しているSMSを、FOMAカードに移動またはコピーします。

- 「未送信のメールを見る」のSMSは、FOMAカードに保存できません。
- 送信SMSを移動／コピーすると、対応する送達通知が同時にFOMAカードの「FOMAカードの受信SMSを見る」に移動／コピーされます。送達通知だけを移動／コピーすることはできません。

〈例〉受信SMSをFOMAカードに移動／コピーするとき

1 待受画面で▶「1 受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶を押す


受信メール一覧が表示されます。

- 送信メール一覧の表示方法→P361「未送信／送信した i モードメールを見ます」操作1～2

2 移動／コピーするSMSを選択 「[6]FOMAカードへ保存」を押す

FOMAカードへの保存方法を選んでください

- ①移動する
- ②コピーする

●送信メール一覧から操作するときは、移動／コピーするSMSを選択  「[5]FOMAカードへ保存」を押します。

3 「[1]移動する」または「[2]コピーする」を押す

移動またはコピーするかどうかの確認画面が表示されます。

4 「[1]移動する」または「[1]コピーする」を押す

メッセージを移動またはコピーした旨のメッセージが表示されます。

5 **決定**を押す

受信メール一覧に戻ります。

●  を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- FOMAカードには、送受信したSMSを合わせて最大20件（送達通知は含まれません）保存できます。すでに20件保存されているときは移動／コピーできません。FOMAカードから不要なSMSを削除してください。→P402
- 受信SMS詳細画面、送信SMS詳細画面からも同様にしてFOMAカードへ移動やコピーができます。
- 送信SMSをFOMAカードに移動／コピーした場合、FOMAカード内の送信SMSから送信日時のデータが消去されます。
- 保護したSMSをFOMAカード内に移動やコピーをすると、移動先やコピー先でSMSの保護は解除されます。

FOMAカード内SMS（ショートメッセージ）の表示 294 / 295

FOMAカードに保存されているSMSを表示します。



1 待受画面で「」▶「**9**SMSを使う」▶「**4**FOMAカードの受信SMSを見る」を押す



メッセージ番号／全メッセージ数

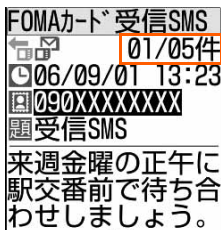
受信日時* (受信当日：時刻 当日以外：日付)、送信元または宛先本文の先頭または「SMS送達通知」「留守番 着信通知」

*：送信SMSは、送信時刻が表示されません。


- 送信SMSを表示するときは、▶「**9**SMSを使う」▶「**5**FOMAカードの送信SMSを見る」を押します。
- ：SMSが複数ページある場合は、前後のページを表示できます。
- 送信元を電話帳に登録しているときは、電話帳に登録した名前が表示されます。→P117
- SMSの状態は、次のマークで確認できます。






マーク	説明
	未読SMS
表示なし	既読SMS
	未読SMS (返信不可)
	既読SMS (返信不可)
	送達通知、着信通知


2 表示するSMSを選択▶**決定**を押す



メッセージ番号／全メッセージ数

- ：前後のメールを表示できます。
- SMS本文は、次のマークで確認できます。

マーク	説明
	受信SMS
	受信SMS (返信不可)
	送信SMS
	送達通知、着信通知
	FOMAカード内のSMS

- 上記以外のマーク
→P393 「未送信／送信したSMS (ショートメッセージ) を見ます」操作3、P396 「受信したSMS (ショートメッセージ) を見ます」操作3
- を押すと待受画面に戻ります。

● FOMAカード内のSMSからも、返信／転送、電話帳登録などの操作ができます。操作方法は本体に保存されているSMSと同様です。→P397、P416

FOMAカード内SMSのFOMA端末本体への移動／コピー

FOMAカードに保存されているSMSを、FOMA端末本体の「受信したメールを見る」、「送信したメールを見る」に移動またはコピーします。

● 送信SMSを移動／コピーすると、対応する送達通知が同時に「受信したメールを見る」に移動／コピーされます。送達通知だけを移動／コピーすることはできません。

〈例〉受信SMSをFOMA端末本体に移動／コピーするとき

1 待受画面で ▶ 「9 SMSを使う」 ▶ 「4 FOMAカードの受信SMSを見る」を押す


受信SMS一覧が表示されます。

● 送信SMSを移動／コピーするときは、 ▶ 「9 SMSを使う」 ▶ 「5 FOMAカードの送信SMSを見る」を押します。






2 移動／コピーするSMSを選択 ▶ 「4 本体へ保存」を押す

本体への保存方法を選んでください

- 1 移動する
- 2 コピーする

● 送信SMS一覧から操作するときは、移動／コピーするSMSを選択  ▶ 「3 本体へ保存」を押します。

3 「1 移動する」または「2 コピーする」を押す

受信メール
 受信箱
 フォルダ1
 フォルダ2
 フォルダ3
 フォルダ4
移動先を選んでください


〈「1 移動する」を押した場合〉

4 移動先またはコピー先のフォルダを選択 を押す

メッセージを移動またはコピーした旨のメッセージが表示されます。

5 **決定**を押す

受信SMS一覧に戻ります。

- を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 受信メールまたは送信メールの保存領域の空きが足りないとときや最大保存件数を超えるときは、移動/コピーできません。保護されていないSMSやiモードメールがあっても上書きされません。→P634
- 受信SMS詳細画面、送信SMS詳細画面からも同様にして、本体へ移動やコピーができます。

FOMAカード内SMS(ショートメッセージ)の削除

FOMAカードに保存しているSMSを1件ずつ削除したり、まとめて削除したり、送達通知だけをまとめて削除できます。

- 送信SMSを削除した場合、対応する送達通知がFOMAカード内にあれば、同時に削除されます。

〈例〉受信SMSを1件削除するとき

1 待受画面で ▶「9 SMSを使う」▶「4 FOMAカードの受信SMSを見る」を押す


受信SMS一覧が表示されます。

- 送信SMSを削除するときは、▶「9 SMSを使う」▶「5 FOMAカードの送信SMSを見る」を押します。

2 削除するSMSを選択 ▶「3 削除する」を押す

削除するメッセージを選んでください

- 1 選択1件
- 2 FOMAカード内全件
- 3 送達通知全件

- 送信SMS一覧から操作するときは、削除するSMSを選択 ▶「2 削除する」を押します。

3 「1 選択1件」を押す

メッセージを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ FOMAカード内のメッセージを全件削除するとき

「2 FOMAカード内全件」▶4～8桁の暗証番号を入力▶ **決定**を押す

■ FOMAカード内の送達通知を全件削除するとき

「3 送達通知全件」▶4～8桁の暗証番号を入力▶ **決定**を押す

- 受信SMSのみ操作できます。

4 「1削除する」を押す

メッセージを削除した旨のメッセージが表示されます。



- 「2削除しない」：削除を中止します。

5 決定を押す

受信SMS一覧に戻ります。

- を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 受信SMS詳細画面、送信SMS詳細画面から削除する場合は、「削除する」を選択▶「1削除する」を押します。

SMS設定

メニュー 293

SMS (ショートメッセージ) の設定 をします

お買い上げ時

送信文字種：日本語 送達通知：要求しない 有効期間：3日 SMSC：ドコモ
アドレス：81903101652 Type of Number：international

SMSを利用する際の各種条件を設定します。

通常はSMSC、アドレス、Type of Numberの設定を変更する必要はありません。

1 待受画面で ▶ 「9SMSを使う」▶ 「3SMSを設定する」 を押す

SMSを 設定してください
1送信文字種 日本語
2送達通知 要求しない
3有効期間 3日

- 1送信文字種：日本語のメッセージを送信するか、英語のメッセージを送信するかを選択します。送信文字種により送信できる文字数が異なります。→P333
- 2送達通知：SMSを送信する際に、相手に届いたことを知らせる送達通知の配信を要求するかどうかを設定します。
- 3有効期間：送信したSMSを相手が受け取れないときに、SMSセンターで保管する期間を選択します。

2 「1送信文字種」～「3有効期間」のいずれかを押す

■ 送信文字種を設定するとき

「1送信文字種」▶「1日本語」または「2英語」を押す

■ 送達通知を設定するとき


「2送達通知」▶「1要求する」または「2要求しない」を押す

■ 有効期間設定するとき

「3有効期間」▶「10日」～「43日」のいずれかを押す

・「0日」に設定すると、一定時間再送された後、削除されます。

■ ドコモ以外のSMSサービスを受けるとき

①  を押す



② 「1SMSC」▶「2その他」を押す

・「1ドコモ」：ドコモからSMSサービスを受ける場合に設定します。

③ 「2アドレス」▶アドレスを入力▶**決定**を押す

・半角で最大20文字入力できます。

④ 「3Type of Number」▶「1international」または「2unknown」を押す

・SMSCで「その他」を設定し、かつメールアドレスに数字のみ、あるいは「*」
「#」を含んだ番号を設定した場合は、Type of Numberを「unknown」に設定する必要があります。

3 を押す

SMSを設定した旨のメッセージが表示されます。

4 **決定** を押す

メニュー画面に戻ります。

●  を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 送達通知を「要求する」に設定して送信した場合は、SMSが相手のFOMA端末に届いたことを知らせる送達通知が送られてきます。送達通知は「受信したメールを見る」に保存されます。→P395
- 送信文字種、有効期間、SMSC、Type of Numberの設定は、FOMAカードに保存されます。

メールを管理します

FOMA端末には、メールをより使いやすくするためのさまざまな管理機能があります。

メールのフォルダ作成

- 「受信したメールを見る」では「受信箱」フォルダ以外に最大29個、「送信したメールを見る」では「送信箱」フォルダ以外に最大9個作成できます。


〈例〉受信メールのフォルダを追加するとき

1 待受画面で ▶ 「1 受信したメールを見る」を押す

フォルダ一覧が表示されます。


- 送信メール一覧の表示方法→P361「未送信/送信した i モードメールを見ます」操作1

2 ▶ 「1 フォルダを追加」▶ フォルダ名を入力する

フォルダ名を入力してください
マイフォルダ 

- 全角で最大7文字、半角で最大14文字入力できます。

■ フォルダ名を変更するとき

フォルダ名を変更するフォルダを選択  ▶ 「3 フォルダ名変更」▶ フォルダ名を入力する


- ・「受信箱」「送信箱」フォルダのフォルダ名は変更できません。

3 を押す

フォルダを追加した旨のメッセージが表示されます。

4 を押す

フォルダ一覧に戻ります。

-  を押すと待受画面に戻ります。

メールのフォルダ削除

- 「受信箱」「送信箱」フォルダは削除できません。
- 保護されているメールがあるフォルダは削除できません。保護を解除してからフォルダを削除してください。

〈例〉受信メールのフォルダを削除するとき


1 待受画面で ▶ 「1 受信したメールを見る」を押す

フォルダ一覧が表示されます。

- 送信メール一覧の表示方法 → P361 「未送信／送信した i モードメールを見ます」操作1

2 削除するフォルダを選択 ▶ ▶ 「2 フォルダを削除」を押す

フォルダを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

- フォルダ内にメールが残ったままフォルダを削除するときは、4～8桁の端末暗証番号を入力 ▶  を押します。

3 「1 削除する」を押す

フォルダを削除した旨のメッセージが表示されます。

- 「2 削除しない」：削除を中止します。

4 を押す

フォルダ一覧に戻ります。

-  を押すと待受画面に戻ります。

他のフォルダへのメール移動

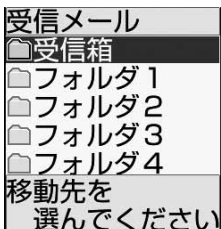
〈例〉受信メールを他のフォルダに移動するとき


1 待受画面で ▶ 「1 受信したメールを見る」 ▶ フォルダを選択 ▶ を押す

受信メール一覧が表示されます。

- 送信メール一覧の表示方法 → P361 「未送信／送信した i モードメールを見ます」操作1～2

2 移動するメールを選択 ▶ ▶ 「5 フォルダを移動」を押す




- 送信メール一覧から操作するときは、移動するメールを選択 ▶  ▶ 「4 フォルダを移動」を押します。

3 移動先のフォルダを選択▶決定を押す

メールを移動した旨のメッセージが表示されます。

4 決定を押す

受信メール一覧に戻ります。

- を押すと待受画面に戻ります。

メールの保存件数の確認

受信メールまたは送信メールが何件保存されているかを、フォルダごとに確認します。

〈例〉受信メールの保存件数を確認するとき

1 待受画面で▶「1 受信したメールを見る」を押す

フォルダ一覧が表示されます。


- 送信メール一覧の表示方法→P361「未送信／送信した i モードメールを見ます」操作1

2 件数を確認するフォルダを選択▶▶「5 メール件数確認」を押す

フォルダ	内メール件数
未読	0件
既読	5件
保護	2件

3 確認が終わったら決定を押す

フォルダ一覧に戻ります。

- を押すと待受画面に戻ります。

メールの削除

「受信したメールを見る」「未送信のメールを見る」「送信したメールを見る」から不要なメールを削除します。


- 保護されているメールは削除できません。まとめて削除する場合でも、保護されているメールは削除されずに残ります。保護を解除してから削除してください。

受信メールを削除します

○：実行可 -：実行不可


削除方法	削除されるメール	実行する画面		
		フォルダ一覧	メール一覧	詳細表示
選択1件	選択したメール	-	○	○
フォルダ内既読	フォルダ内の既読メール	○	○	-
フォルダ内全件	フォルダ内の全メール（未読も削除）	○	○	-
受信メール全件	全メール（未読も削除）	○	-	-

〈例〉受信メールを1件削除するとき

1 待受画面で  ▶ 「**1** 受信したメールを見る」を押す
フォルダ一覧が表示されます。

2 フォルダを選択 ▶ **決定** を押す
受信メール一覧が表示されます。

■ 受信メールを全件削除するとき

 ▶ 「**4** メールを削除」 ▶ 「**3** 受信メール全件」 ▶ 4～8桁の端末暗証番号を入力
▶ **決定** を押す

メールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。操作5に進みます。

3 削除するメールを選択 ▶  ▶ 「**3** 削除する」を押す

削除するメールを
選んでください

1 選択1件
2 フォルダ内既読
3 フォルダ内全件

4 「**1** 選択1件」を押す

メールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ フォルダ内の既読メールを削除するとき

「**2** フォルダ内既読」を押す

■ フォルダ内のメールを全件削除するとき

「**3** フォルダ内全件」 ▶ 4～8桁の端末暗証番号を入力 ▶ **決定** を押す


5 「1削除する」を押す

メールを削除した旨のメッセージが表示されます。

- 「2削除しない」：削除を中止します。

6 決定を押す

受信メール一覧に戻ります。

- を押すと待受画面に戻ります。

未送信／送信したメールを削除します

○：実行可 -：実行不可

削除方法	削除されるメール	実行する画面		
		フォルダ一覧	メール一覧	詳細表示
選択1件	選択したメール	-	○	○※1
フォルダ内全件※1	フォルダ内の全メール	○	○	-
メール全件	全メール	○※1	○※2	-

※1：送信メールのみ

※2：未送信メールのみ

〈例〉送信メールを1件削除するとき

1 待受画面で ▶ 「5送信したメールを見る」を押す



フォルダ一覧が表示されます。

- 未送信メールを削除するときは、 ▶ 「4未送信のメールを見る」を押します。操作3に進みます。

2 フォルダを選択 ▶ 決定を押す

送信メール一覧が表示されます。

■ 送信メールを全件削除するとき


 ▶ 「4メールを削除」 ▶ 「2送信メール全件」 ▶ 4～8桁の端末暗証番号を入力
▶ を押す

メールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。操作5に進みます。

3 削除するメールを選択 ▶ ▶ 「2削除する」を押す

削除するメールを選んでください

1 選択1件
2 フォルダ内全件

- 未送信メール一覧から操作するときは、削除するメールを選択 ▶  ▶ 「3削除する」を押します。

4 「1 選択1件」を押す

メールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ フォルダ内のメールを全件削除するとき

「2 フォルダ内全件」▶4～8桁の端末暗証番号を入力▶**決定**を押す

- 未送信メールを全件削除するとき、**「2 全件」**▶4～8桁の端末暗証番号を入力▶**決定**を押します。


5 「1 削除する」を押す

メールを削除した旨のメッセージが表示されます。

- **「2 削除しない」**：削除を中止します。

6 **決定**を押す

送信メール一覧に戻ります。

- を押すと待受画面に戻ります。

メールの保護／解除

受信メール、送信メール、未送信メールの保存領域の空きがなくなっても、メールやSMSを受信したときに上書きされないように、メールを保護します。

- 未読メールは保護できません。
- 最大保護件数→P634

〈例〉受信メールを保護するとき

1 待受画面で ▶「1 受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶**決定**を押す



受信メール一覧が表示されます。

- 未送信／送信メール一覧の表示方法→P361「未送信／送信した i モードメールを見ます」操作1～2

2 保護するメールを選択▶▶「**4**保護／解除する」を押す

保護または保護を解除するメールを選んでください

- 1 選択 1 件保護
- 2 全件保護
- 3 選択 1 件解除
- 4 全件解除


- 未送信／送信メール一覧から操作するとき、保護するメールを選択▶▶「保護／解除する」を選択▶を押します。


3 「**1**選択 1 件保護」または「**2**全件保護」を押す

メールが保護されます。

- メールを保護すると状態マークが次のいずれかに変わります。


受信メール :  (既読)、 (返信不可)、 (返信済み)、 (転送済み)


未送信メール : 

送信メール : 

- を押すと待受画面に戻ります。

■ 保護を解除するとき





- ① 受信メール一覧、未送信メール一覧で、保護を解除するメールを選択▶▶「**4**保護／解除する」を押す

- 送信メール一覧から操作するとき、保護を解除するメールを選択▶▶「**3**保護／解除する」を押します。

- ② 「**3**選択 1 件解除」を押す

- 保護を全件解除するとき、**4**全件解除」を押します。

お知らせ

- メール詳細画面から保護する場合は、▶「保護する」を選択▶を押して操作します。保護を解除する場合は、▶「保護を解除」を選択▶を押して操作します。
- 全件保護の途中で最大保護件数を超える場合は、日時が新しいメールから順に、最大保護件数に達するまで保護されます。

メール一覧の並び順変更

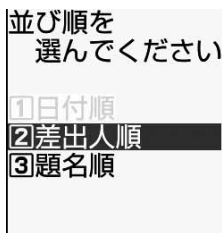
「受信したメールを見る」「送信したメールを見る」のメール一覧の並び順（「日付順」）を一時的に並べ替えます。


1 待受画面で ▶ 「1 受信したメールを見る」 ▶ フォルダを選択 ▶ **決定** を押す

受信メール一覧が表示されます。

- 送信メール一覧の表示方法→P361「未送信／送信した i モードメールを見ます」操作1～2

2 ▶ 「7 並び順を変更」を押す



- 送信メール一覧から操作するときは、 ▶ 「6 並び順を変更」を押します。

「1 日付順」 「2 宛先順」 「3 題名順」 から選択できます。

3 「1 日付順」～「3 題名順」のいずれかを押す

メールが一時的に並び替わります。

-  を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 受信メール一覧または送信メール一覧の表示を終了すると「日付順」に戻ります。
- 題名に全角／半角の文字や漢字が混在していると、「題名順」の並び順の結果が50音順にならない場合があります。
- フォルダ内にSMSが含まれているときに題名順で並べ替えると、一覧画面ではSMSは題名部分にメッセージの本文の先頭が表示されるため50音順にはなりません。

メール一覧の表示方法変更

「受信したメールを見る」のメール一覧を一時的にメールの状態別に表示します。

1 待受画面で ▶ 「1 受信したメールを見る」 ▶ フォルダを選択 ▶ **決定** を押す

受信メール一覧が表示されます。


2 「[8]表示方法を変更」を押す

表示方法を
選んでください

- ① 全て表示
- ② 未読のみ表示
- ③ 既読のみ表示
- ④ 保護のみ表示

3 「[1]全て表示」～「[4]保護のみ表示」のいずれかを押す

選択した表示方法で表示されます。

●  を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 受信メール一覧の表示を終了すると「全て表示」に戻ります。
- 「既読のみ表示」では、保護されている受信メールは表示されません。

メールの文字サイズ設定

お買い上げ時 大きく表示する

受信メールや送信メール、例文などの内容を表示するときの文字サイズを変更します。

- 本機能の設定は受信メール、送信メール、例文表示、miniSDメモリーカード内のメール、FOMAカード内のSMSすべてに反映されます。
- メール作成／編集時の文字サイズは変更できません。



<大きく表示する：
1行全角で8文字（半角16文字）>



<小さく表示する：
1行全角で10文字（半角20文字）>


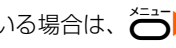
〈例〉 受信メール詳細画面で文字サイズを変更するとき

1 待受画面で 「[1]受信したメールを見る」▶ フォルダを 選択▶ **決定** を押す



受信メール一覧が表示されます。

2 メールを選択 ▶ 決定 ▶ ▶ 「**7** 小さく表示する」を押す

文字の大きさが変わります。

-  を押すと待受画面に戻ります。
- 小さく表示されている場合は、 ▶ 「**7** 大きく表示する」を押します。

お知らせ

- 送信メール詳細画面、miniSDメモリーカード内のメール詳細画面、FOMAカード内の受信/送信SMS詳細画面から操作する場合は、 ▶ 「大きく表示する」または「小さく表示する」を選択 ▶ **決定** を押して操作します。
- 例文表示画面から操作する場合は、 を押します。押すたびに文字の大きさが切り替わります。
- 文字サイズを変更すると、次にメールを表示するときも同じ文字サイズで表示されます。

メールの送信元／宛先確認

メールに表示されているメールアドレスや電話帳に登録した名前がすべて表示されない場合は、この方法でメールアドレスを確認できます。宛先が複数あるときは全宛先のメールアドレスを、受信メールの場合には自分以外の宛先を表示します。

〈例〉受信メール一覧でメールアドレスを確認するとき


1 待受画面で ▶ 「**1** 受信したメールを見る」▶ フォルダを選択 ▶ **決定** を押す

受信メール一覧が表示されます。


- 未送信/送信メール一覧の表示方法→P361「未送信/送信した i モードメールを見ます」操作1~2

2 メールアドレスを表示するメールを選択 ▶ ▶ 「**0** 差出人等を確認」を押す

差出人確認
 題名:
 お知らせ
 差出人:
 docomo.ΔΔΔ.taro@
 docomo.ne.jp
 宛先(To):
 docomo.taro.ΔΔ@dl


- 未送信/送信メール一覧から操作するときは、メールアドレスを表示するメールを選択 ▶  ▶ 「宛先を確認」を選択 ▶ **決定** を押します。宛先確認では「題名:」「差出人」は表示されません。

- メールアドレスが「携帯電話番号@docomo.ne.jp」の場合やSMSでは、電話番号が表示されます。

 受信メールの場合、自分以外の宛先があると「宛先 (To):」「Cc:」が表示

3 確認が終わったら **決定** を押す

受信メール一覧に戻ります。

-  を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 受信／送信メール、SMS詳細画面から操作する場合は、メールアドレスを表示する送信元または宛先を選択
▶ **決定** を押して操作します。

メールの便利な機能

i モードメール、SMSの本文中の文字をコピーします。また、本文に電話番号やメールアドレスがあるとき、それらを選択してFOMA端末電話帳に登録することもできます。

本文などのコピー

コピーした文字は、メール作成画面やFOMA端末電話帳の登録画面などの入力欄に貼り付けることができます。

- 記録できるのは1件だけです。新たにコピーを行うと前にコピーした文字に上書きされません。

コピーする項目	説明
選択中の項目	反転表示されている項目（メールアドレス、電話番号など）をコピーします。
宛先または送信元	宛先または送信元をコピーします。
題名	題名をコピーします。
本文	本文中の指定した範囲の文字をコピーします。

〈例〉受信メール詳細画面からコピーするとき

1 コピーする項目を含む受信メール詳細画面を表示する


- 受信／送信メール、SMS詳細画面→P361、P368
- FOMAカード内の受信／送信SMS詳細画面→P399
- 例文一覧→P358 「例文を編集して保存」操作1

2 「9 内容をコピー」を押す


コピーする項目を選んでください

- 1 選択中の項目
- 2 題名
- 3 本文

■ 送信メール詳細画面から操作するとき


 「8 内容をコピー」を押す

■ FOMAカード内の受信SMS詳細画面から操作するとき


 「6 内容をコピー」を押す

「1 差出人」「2 本文」から選択できます。

■ FOMAカード内の送信SMS詳細画面から操作するとき

▶ 「5 内容をコピー」を押す
「1 宛先」「2 本文」から選択できます。

■ 例文一覧から操作するとき

▶ 「3 内容をコピー」を押す
「1 宛先」「2 題名」「3 本文」から選択できます。

3 「1 選択中の項目」～「3 本文」のいずれかを押す

コピーした旨のメッセージが表示されます。

- 例文一覧以外で「3 本文」を押した場合はコピーする範囲を指定します。→P560
「文字のコピー／貼り付け」操作2～3

4 **決定**を押す

受信メール詳細画面に戻ります。

5 貼り付け先の文字入力画面を表示し、文字を貼り付ける

コピーした文字が貼り付けられます。

- 操作方法→P560「文字のコピー／貼り付け」操作5

お知らせ

- コピーした文字は電源を切るまでFOMA端末に記録され、別の場所に何度でも貼り付けることができます。

電話番号やメールアドレスの電話帳登録

i モードメール、SMSの本文中のメールアドレスや電話番号をFOMA 端末電話帳に登録します。新規に登録することも、登録済みの電話帳データに追加することもできます。

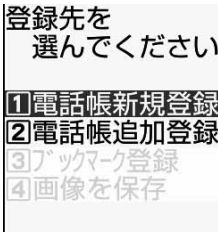
- i モードメール、SMSの本文中にメールアドレスや電話番号が記載されていても、反転表示されなければ登録操作はできません。ただし、受信メールでは送信元、送信メールでは宛先（複数宛先のときは選択可能）を反転表示して電話帳に登録することはでき、i モードメールではメールアドレス、SMSでは電話番号が登録できます。

〈例〉受信メール詳細画面から電話帳登録するとき

1 登録する項目を含む受信メール詳細画面を表示する

- 操作方法→P368

2 項目を選択▶^{メニュー}▶ 「0 登録する」を押す



3 「1 電話帳新規登録」または「2 電話帳追加登録」を押す

- 以降の操作→P118「ステップ1」操作2以降、P293「登録済みの電話帳データに追加します」操作3以降

お知らせ

- 送信メール詳細画面、miniSDメモリーカード内のメール詳細画面、FOMAカード内の受信/送信SMS詳細画面から操作する場合は、^{メニュー}▶「登録する」を選択▶**決定**を押して操作します。
- メール本文などに複数のメールアドレスが列記されている場合は、登録できないことがあります。

URLのブックマーク登録

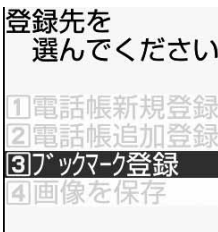
i モードメール、SMSの本文中にURLがあるとき、メール詳細画面から直接、URLをブックマークに登録できます。

〈例〉受信メール詳細画面からブックマーク登録するとき


1 登録するURLを含む受信メール詳細画面を表示する

- 操作方法→P368


2 URLを選択▶^{メニュー}▶ 「0 登録する」を押す



3 「**3**ブックマーク登録」▶登録先フォルダを選択▶**決定**を押す
ブックマークを追加した旨のメッセージが表示されます。

4 **決定**を押す
受信メール詳細画面に戻ります。
● を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

● 送信メール詳細画面、FOMA カード内の受信／送信 SMS 詳細画面から操作する場合は、▶「登録する」を選択▶**決定**を押して操作します。